

ロータリーの友

Rotary

JAPAN

www.rotary-no-tomo.jp

4

2025

April

環境月間

目指せ!

防災のTKB48

避難所のストレスをいかに減らすか





2026年大規模プログラム補助金を申請しよう

すでに成果を実証し、より多くの場所でより多くの人びとを支援するために拡大する準備が整っている取り組みがある場合には、2026年ロータリー財団大規模プログラム補助金への申請をご検討ください。

大規模プログラム補助金では、3～5年の一つのプログラムに200万ドルが授与され、より大きなインパクトをもたらすことを目指します。

クラブと地区は、2025年8月1日まで、コンセプトノートを提出することができます（補助金の参加資格認定を得ている必要があります）。

詳しくは
rotary.org/programsofscale
をご覧ください



Rotary 

RI 会長メッセージ 4

RI 会長 ステファニー A. アーチック

特集 環境月間 7

目指せ!防災のTKB 48

避難所のストレスをいかに減らすか

防災に関する日本とイタリアの違い

イタリアに学ぶ、防災術

避難所・避難生活学会常任理事 水谷嘉浩

ロータリーができることを考えてみよう!

横浜旭 RC 五十嵐正

命のキッチンカー、被災地へGo!

人吉 RC

緊急車両・トレーラートイレ出動!

大阪平野 RC

災害時の安心・安全を守る 携帯トイレを地域住民に

蕨 RC

視点 ガバナーのロータリー・モメント 14

第 2600 地区 白鳥敬日瑚 / 第 2610 地区 大橋聡司 /
第 2620 地区 小泉久司 / 第 2630 地区 亀井喜久雄 /
第 2750 地区 伊藤千恵 / 第 2760 地区 吉川公章 /
第 2780 地区 佐々木辰郎 / 第 2640 地区 野村壮吾

THE PARTNER — 探訪 ⑤ 18

(公財)米山梅吉記念館

よねやまだより 20

Campus & Diary ⑥

リリア・モルスカ

ELEVATE ROTARACT 27

熊本グリーンローターアクトクラブ

NEW GENERATION 28

ローターアクター 小用悠太 / 元インターアクター 湊崎蓮桜

- 6 ● ロータリーとは
- 22 ● People of action around the globe
- 24 ● ROTARY AT WORK
- 29 ● パズル de ロータリー / 詰め将棋
- 30 ● エバンストン便り
- 31 ● 財団管理委員長からのメッセージ RI
- 2025 年国際大会 RI
- 32 ● 1 月号「にっぽんふうど北陸能登特別編」読者プレゼント当選発表 / パズルの答え / 詰め将棋の答え
- 33 ● お知らせ 新 RAC / 2025 - 26 年度版『ロータリー手帳』のご案内 / 地区別クラブ数・会員数一覧表 / 『友』5 月号主要記事予定
- 34 ● 日本ロータリー分布図 / 奥付
- 35 ● 投稿規定

● 本誌中の RI は国際ロータリー、RC はロータリークラブ、RAC はローターアクトクラブ、IAC はインターアクトクラブの略です。
● 縦組みの目次は、反対側の表紙を開いたページにあります。 ● 本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。
● 公式ロゴ、誇りのシンボル、簡易公式ロゴ、および ROTARY は、国際ロータリーが保有する商標であり、ライセンスに基づいて使用されています。



A season of renewal

As the chill of winter gives way to the warmth of spring, we have an opportunity to rejuvenate our commitments to each other and to the communities we serve.

A shining example is the Rotary Club of Windsor-Roseland in Ontario, whose members support a program providing hot meals to people facing homelessness and food insecurity. On any given evening, the Soup Shack run by Feed Windsor-Essex serves up to 130 people, offering nourishment and a sense of community and care.

Club member and Past District Governor Aruna Koushik got the club involved after seeing a news segment about the Soup Shack.

Koushik collaborated with club members to quickly approve the purchase of a stove, pots, and pans for its new permanent space. Soon after, club members met with the Soup Shack team, toured the new location, and presented a check for 3,000 Canadian dollars (about US\$2,000) to support its efforts. They also committed to volunteering their time to prepare and serve meals once the facility is operational.

This exemplifies how Rotary members can come together to address community needs, foster engagement, and make a tangible impact. By identifying opportunities for service and mobilizing resources, we not only support those in need but also strengthen our bonds with each other and with the communities we serve.

As we embrace the renewal that spring offers, let's take inspiration from the Windsor-Roseland club. Consider these ways to reinvigorate engagement within your club:

- **Identify emerging needs:** Stay attuned to the evolving challenges in your communities. Engage

with local organizations to understand where your club's support can make the most difference.

- **Mobilize resources quickly:** When opportunities arise, act swiftly. Leverage the skills and networks within your club to gather resources, from financial contributions to equipment to volunteer time.
- **Foster collaboration:** Encourage members to take initiative and collaborate on projects. Empowering individuals to lead and contribute their unique talents enhances engagement and drives success.
- **Commit to ongoing involvement:** Beyond initial contributions, pledge continued support. Regular service keeps members connected and reinforces the club's commitment to sustained impact.

By embracing these approaches, we can harness the energy of spring to renew our dedication to service and engagement. Let's seize this season as an opportunity to revitalize our efforts, strengthen our connections, and continue making a positive difference in the world.

This is *The Magic of Rotary* — transforming lives, inspiring hope, and creating lasting change for the communities we serve.

STEPHANIE A. URCHICK
President, Rotary International

PRESIDENT'S MESSAGE

RI 会長メッセージ

RI 指定記事

新たな始まりの季節

冬の寒さが春の暖かさになるこの季節、私たちはお互いへの、そして地域社会に奉仕することへのコミットメントを新たにできる機会があります。

その素晴らしい例として、カナダのオンタリオ州ウィンザー・ローズランド・ロータリークラブ(RC)の活動があります。このクラブの会員は、ホームレスや食料不安に直面している人々に温かい食事を提供する、スープ・シャック(スープ小屋)プログラムを支援しています。フィード・ウィンザー・エセックスが運営するこのプログラムでは、一晩で最大130人に栄養のある食事が提供され、利用者は地域とのつながりと思いやりを感じることができます。

クラブ会員でパストガバナーのアルナ・クシックさんは、スープ・シャックに関するニュースを見て、わがクラブの活動に取り入れたいと考えました。

クシックさんはクラブの仲間と協力し、スープ・シャックの新しい施設のために調理用のストーブや鍋、フライパンを購入。その後すぐに、クラブ会員がスープ・シャックのチームと会合、新しい施設を見学し、約2,000ドルの支援金を手渡しました。また、施設が稼働し出すと、会員たちは食事の準備と給仕のボランティアを行いました。

この事例は、ロータリー会員が地域社会のニーズに取り組み、会員の積極的な参加を促し、目に見えるインパクトを生むためにどのように結束できるかを示しています。奉仕の機会を見つけ、リソースを集めることで、ニーズのある人々を支援するだけでなく、会員同士や地域社会との絆を深めることができます。

春という新たな季節の始まりに、ウィンザー・ローズランドRCのこの活動は、私たちにインスピレーションを与えてくれ

ます。会員による、クラブへの積極的な参加を促すために、以下のような方法をご検討ください：

- **新たなニーズを特定する：**地域社会の抱える課題が変わりゆくことを意識しましょう。クラブが地域の団体と協力することで、最大の効果をもたらせる分野を特定できます。
- **リソースを迅速に集める：**機会を見つけたら、迅速に行動しましょう。クラブ会員が持つスキルやネットワークを生かし、資金的リソースからボランティアまで、あらゆるリソースを集めます。
- **協力を促進する：**会員個人が率先して取り組み、周囲の協力を取り付けましょう。会員がリーダーシップと能力を発揮することで、積極的な参加が促され、成功へとつながります。
- **継続的に支援：**プロジェクトを立ち上げるだけでなく、継続的に支援しましょう。

定期的な奉仕活動を通じて会員がつながりを維持し、持続的なインパクトへのコミットメントが強まります。

これらのアプローチを取り入れることで、気持ちを新たに、奉仕と参加促進に取り組むことができるでしょう。活動を再活性化し、つながりをさらに強め、世界で引き続き変化をもたらしていきましょう。

人々の生活をより良くし、希望をもたらし、私たちが奉仕する地域社会に持続可能な変化をもたらしていく、これこそ「ロータリーのマジック」です。

ステファニー A. アーチック

2024-25年度 国際ロータリー (RI) 会長

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語って、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするロータリークラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数36,456、会員総数1,157,486人（2025年2月14日国際ロータリー公式発表）に達しています。このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

なお、世界中のロータリークラブとローターアクトクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,192、会員数83,519人（2025年1月末現在）となっています。

2024－25年度会長テーマ

THE MAGIC OF ROTARY



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

特集 環境

目指せ!防災の

TKB48

避難所のストレスをいかに減らすか



輪島市の避難所 2024年1月12日撮影／写真提供：共同通信社

TKB48とは、災害が発生したら、トイレ・キッチン・ベッド（TKB）を避難場所に48時間以内に整備することを目指した取り組みです（新しいアイドルグループではありません）。

日本と同様、災害多発国であるイタリアでは、国が主導してこのシステムを取り入れています。まずは、日本とイタリアの違いを比較し、ロータリーができる可能性を探ります。

いつ、どこで起こっても不思議ではない自然災害。私たちは災害を食い止めることはできませんが、被災後の備えをすることはできます。

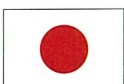
防災に関する 日本とイタリアの違い



水谷 嘉浩

避難所・避難生活学会常任理事
Jパックス株式会社代表取締役
工学博士

今回、段ボール製造販売を行う傍ら、イタリアの避難所を10回以上訪問し研究している工学博士の水谷嘉浩氏に、日本とイタリアの避難所の違いについて伺いました。両国を徹底比較。キーワードは「TKB 48」。



日本とイタリアの防災比較



簡易トイレが主流。電灯がなく夜間使用が困難。



設置までに時間がかかる。和式で、高齢者など体の不自由な人には不便な段差がある。



出典：熊本災害デジタルアーカイブ／提供者：大津町

T
トイレ、
シャワー(衛生)

イタリアでは、発災後2日(48時間)以内に仮設トイレが到着。



災害トイレはコンテナ型でシャワーや洗濯機、乾燥機、エアコン、電灯付き。

配給された食事を自分のスペースで食べる。食堂はないため非衛生的。食寝分離ができていない。



食事はカップラーメンや菓子パン、冷たいおにぎりなど。

K
キッチン、
食事(栄養)

キッチンカーが来て、普段と同じ食事が給仕される。ワインや生野菜も提供される。



ボランティア登録をしたプロのシェフが駆け付け、温かく、おいしい食事が食堂で振る舞われる。



床に直接雑魚寝をするスタイル。

避難所の運営は自治体ごとに異なり、標準化されていない。

B
ベッド、
生活空間(睡眠)



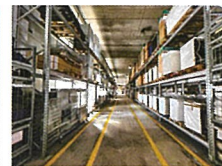
規格化されている。家族単位で入れる丈夫なテントも提供され、プライバシーが確保されている。

日本

被災後、物資が全国からさみだれ式に投入され、手作業で配布。自治体ごとに備蓄はあるもののわずか。衣服の備蓄はない。

備蓄

全国に大規模な備蓄基地があり、バスで支援者と共にトレーラーで物資を運搬。衣服の備蓄も充実。



イタリア

どうしても子どもなど弱者への支援や心理的ケアは後回しにされがち。能登半島地震では、心理的ケアの医療チームが入ったのは発災1カ月後。

子ども・心理的ケア

PTSD予防のための臨床心理士などが48時間以内に派遣される。子ども用のおもちゃや食事の備蓄がある。



臨床心理士による子どものPTSD予防活動↓

防災専門の省庁がなく、内閣府防災担当が対応（出向者90人程度）。小規模災害の救助主体は市町村、大規模災害は都道府県になるが、実施主体は市町村。

行政の役割

政府の内務省に市民保護庁があり、災害対応の中心となっている。保護庁には常駐800人、各支援団体も同フロアで365日24時間モニタリング。全国4,000のボランティア団体が連携。



「災害救助法」は、災害発生後、一定の被害が出てから適用。72時間までは人命救助優先。避難所対応は遅延傾向に。

災害対応のスピード

2009年ラクイラ地震発災時には、30分以内に対策会議、2時間後に支援トラック出発、12時間以内にトイレ・食事・寝床を提供。



自治体ごとに避難所運営のルールが異なり、被災自治体の職員が運営を担うため、負担が大きい。

避難所運営

全国で標準化されているため、被災自治体の職員は避難所運営に関与しない。被災を免れた自治体からボランティアが支援。

避難所の出入りをIDでチェック→



ボランティア活動は個人単位で行われ、特定の専門性を生かすシステムが確立されていない。

ボランティア

ボランティア活動を国が支援。災害支援者の9割がボランティアで、「職業を生かした支援」が主流。



自治体ごとに異なり、地域差が大きい。

防災意識

国全体で災害対策が標準化されており、「一人の犠牲者も出さない」が共通認識となっている。

イタリアに学ぶ、防災術

地震、津波、水害……。自然災害の多いイタリアで、先端的防災システムはどのように発展・構築されたのでしょうか。災害から学んだイタリアと、なかなか防災構築が進まない日本。イタリアにあって日本にないものとは？

過去の失敗から学び、防災システムを構築したイタリア

1908 年	メッシーナ地震	大地震の後の津波で約 10 万人が死亡。その後もいくつもの地震や津波が発生。
1980 年	イルピニア地震	約 3,000 人が死亡、約 1 万人が負傷。大規模な支援があったにもかかわらず、十分な調整が行われなかったため、被害が拡大。
1981 年	ヴェルミチーノの悲劇	6 歳の少年が井戸に落ち、救助に失敗。
1992 年	イタリア市民保護庁設立	「一人の犠牲者も出さない」方針へ 国が災害対応を一元化。



イタリア市民保護庁 人間の生命と健康、インフラ、国の歴史遺産、住居、動物、環境を自然災害から保護する

イタリアの

ボランティア登録制度

イタリアの災害支援者は、被災自治体の行政職員ではなく、民間のボランティア「CIVIL PROTECTION VOLUNTEERS」。日本のように無償支援者という意味ではなく、職能支援者と呼ばれ、職業を生かした支援を実施。約 8,000 ある自治体に対し、さまざまなボランティア団体が約 4,000 あり、国民の 5% に当たる約 300 万人が各ボランティア団体に登録し、年に数回訓練(60 時間)を受け、災害に備えています。



職業を生かした
災害支援

シェフは食事提供、
運送業者は物資の
運搬など



民間を含めた
人的資源を活用

- 職能者が中心の支援チーム
- 有志を募り登録と訓練
- 災害に関連した法による経費負担
- 支援活動への社会的理解と顕彰制度

被災自治体の職員が関わらない仕組み

日本では、被災自治体が支援する義務がありますが、被災自治体の職員も被災者であり、過度の負担がかかります。その結果、避難所の QOL (生活の質) が確保できなくなります。イタリアでは避難所運営が標準化されており、被災を免れた自治体からボランティアが入ってくるため、被災自治体は避難所運営をしません。避難所運営の標準化により、被災者に安定的な支援が提供されます。

国がボランティア活動をバックアップ

連続 30 日および年間 90 日を上限として、災害に関わる緊急事態に対するボランティア活動を被雇用者が行う場合、雇用者はその職業上の地位と給与を保障しなければなりません。雇用者には、国から当該給与額の償還が行われます。自営業者が同様の活動を行う場合、前年の所得に基づき、上限 103.3 ユーロ (約 16,000 円) の日当が支給されます。また、納税先として、災害支援を選択することができます。

- 48 時間以内に生活環境を整え、避難者の健康を守る
- 職業を生かしたボランティアが支援を担当
- 避難生活死はあり得ない!

我慢しなくてもいい避難環境を構築する

避難所・避難生活学会常任理事 水谷 嘉浩

日本では大規模災害が発生すると、直接的な被害による「直接死」だけでなく、避難生活の影響で亡くなる「災害関連死」も問題となります。2011年の東日本大震災では約1万6,000人が直接的に亡くなり、約3,800人が災害関連死と認定されました。16年の熊本地震では直接死50人に対し災害関連死は218人、24年の能登半島地震では直接死228人に対し災害関連死は287人と報告されています。

災害関連死とは、避難生活の長期化や医療体制の不備、ストレスなどによる健康悪化が原因で亡くなった場合とされています。しかし、これは災害弔慰金（災害による死亡者の遺族に支給される公的支援）の支給対象者を基にした数字であり、必ずしも全ての避難生活中の死亡者を含むわけではありません。

災害関連死の認定は統一基準がないので、災害関連死の多い少ないは必ずしも自

治体の対応の良しあしを示すものではありません。だからこそ重要なのは、「避難生活死」をなくすることです。そのためには、被災者のQOLの維持ができるよう、快適で安全な避難環境の整備（TKB 48）、医療・福祉の支援体制の強化が大きな鍵となります。

下記写真の避難所をご覧になればお分かりのように、日本の避難所の様子は30年たっても変わっていません。本格的に災害に備えるべき時が来ています。

30年たっても変わらない避難所の風景



提供 朝日新聞社

1995年阪神・淡路大震災



2024年能登半島地震

写真提供：避難所・避難生活学会 監修：水谷嘉浩；発災後、48時間以内にトイレ、キッチン、ベッドが整備される「TKB 48」の名付け親は水谷氏と、先月号「水と衛生」特集掲載のNPO法人日本トイレ研究所の加藤篤氏。TKB 48についてもっと知りたい方はこちら→

「J」パックス(株) → 
← (一社) 避難所・避難生活学会 

ロータリーができることを考えてみよう！

横浜旭RC災害対策委員会 五十嵐 正

東日本大震災をきっかけとして当クラブ内に、災害対策委員会を設けました。被災地を訪れた際、宮城県・岩沼ロータリークラブ（RC）の案内を受けたことから交流が始まり、どちらかのクラブが被災した際、情報収集や物資の支援活動を代わりに行う災害時相互支援協定を2015年に締結しました。

16年4月の熊本地震、被災地に支援を申し出ると、やたら連絡をよこすなど、東日本大震災の時と同じことを言われました。被災された方のつらさを考えると致し方ないこと。そんな中、被災した地区のガバナー補佐を通じて7月に現地訪問することができました。その結果、仮設住宅に住む被災者の移動手段として自転車が有効であることを知りました。そこで、横浜市から提供していただいた放置自転車100台を、熊本県・宇土RCの協力を得て、整備をし、被災地に寄贈することができました。会員が汗して動いた結果です。

被災地では、全国からの義援金がさまざまな事情でう

まく活用されていないことがあります。そこで当クラブは第2650地区が地区災害対策基金を設けていることに倣い、災害時にクラブですぐに使える横浜旭RC災害支援基金を19年に設けました。

支援し備えることの重要性を知った私たちは、昨年3月、横浜瀬谷RCとの合同例会の際、避難所・避難生活学会の水谷氏にイタリアの防災事情について卓話していただきました。その内容をぜひ地域の人たちにも聞いてもらいたいと、12月には「防災先進国イタリアに学ぶ防災のTKB」と題した講演会を実施しました。

当クラブではクラブ間の災害時マッチングサイト開設を検討中です。支援が必要なクラブがサイトに情報を書き込み、それを見た支援可能なクラブが手を挙げるというものです。クラブ単独では難しい事業でも、他クラブの協力があれば実現できます。いざというとき、ロータリーのネットワークが大きな支援につながることを期待しています。

（第2590地区 神奈川県）



災害大国なのに対策が進まない日本。そんな時こそロータリーがいます。
災害対策が改善されるのをただ待っているわけがありません。

命のキッチンカー、被災地へ Go!

人吉 R C

能登半島地震の被災地で炊き出しを行い、被災者を食で元気付けようと昨年3月、熊本県の人吉 R C は、「ロータリー命のキッチンカー」を石川県へ派遣しました。自主避難所などを回り、温かい食事で命と心と地域をつなぎました。

熊本地震を機に、第2720地区の支援プロジェクトの一環として誕生したキッチンカー。熊本県を中心に被害をもたらした、令和2年7月豪雨（熊本豪雨）でも毎日炊き出しを行い、被災者の心と体に寄り添いました。このキッチンカーは災害支援だけでなく、多方面での奉仕プロジェクトに活用されています。

能登半島行きを思い立ったのは、当クラブ元会長で、食育防災アドバイザーの資格を持つ本田節会員。能登町との長年の絆と、2016年の熊本地震の際に受けた支援の恩返しの意味もありました。25日、熊本県人吉市から石川県能登町まで、会員の運転で17時間かけてキッチンカーを運搬。現地では、能都 R C の協力も得て、26～30日の5日間、能登町をはじめ珠洲市、輪島市などを回り、温かい食事を提供。公立宇出津総合病院では、心身共に疲れが極限に達した医療スタッフを激励するなど、寸暇を惜しんで活動しました。

今回特に心がけたことは
「今後の避難所の自主
運営や地域コミュニ
ティの再構
築につながる



写真上：能登半島地震で被災した人たちに温かいご飯を提供。
左：第2720地区所有の「命のキッチンカー」

ように」と、能都 R C 会員にも手伝ってもらい、被災者も一緒に食事を作る、自立型の炊き出し支援を取り入れたことです。献立は、少量の水とカセットコンロを使った缶詰や乾物などの備蓄食材で作る防災食が中心。コロナ禍でボランティアの受け入れが制限された、熊本豪雨の際、本田会員が経営する郷土料理店が被災、その経験からの学びでした。ある日は被災者と一緒に土手に自生するフキノトウを摘んで天ぷらを作り、またある日には近くの公園に集まって、炊き出し準備と同時に交流を深める時間も設けました。被災地の皆さんが努めて笑顔と元気を保とうとする姿に、私たちも励まされました。

能登半島では地理的条件などから高齢・過疎化が進んだ孤立集落が点在、そこに北陸の厳しい寒さなどが重なる中での地震、津波、火災という複合的な災害が起きました。そのことで断水などのインフラ復旧の遅れや、ボランティアの宿泊場所の確保など、災害支援の課題が浮き彫りとなりました。それでもこうした活動ができたのは、ロータリーの仲間・物・心両面からの支えがあったからこそ。心より感謝します。

（第2720地区 熊本県・大分県）



被災した輪島の朝市通り

写真右：災害時でも緊急車両として通行禁止道が走れるトレーラートイレ 中：トイレを利用する大橋秀典ガバナー 左：きれいな内装



緊急車両・トレーラートイレ出動！

大阪平野 R C

昨年発生した能登半島地震に際し、大阪平野 R C も迅速に支援を行いたいと考えましたが、地震で道路が寸断され、一般車両が被災地へ到達できない状況が続きました。結果、被災地に入れたのは、震災発生から 1 カ月以上経過した 2 月に入ってからでした。

私たちは、トラックに食料や飲料などの救援物資を積み込み、能登半島へ向かいました。しかし、現地で耳にしたのは「支援は本当にありがたいのですが、食料や飲料よりもトイレ不足の方が深刻な問題です。支援者が滞在すると、その問題がさらに大きくなるため、できれば早めにご撤収いただけると助かります」という声でした。

そこで、当クラブは食料や飲料以上にトイレ事情の改善が急務であると判断し、トレーラートイレの製作を計画。被災地への迅速なトイレ供給が可能となるよう、大阪市と協定を締結しました。この協定には「大阪市、大阪平野 R C がトレーラートイレを運搬および供給する際、可能な範囲で車両を緊急または優先車両として通行可能にする支援を行う」と明記されています。この取り

組みにより、私たちは災害時に緊急車両としてトレーラートイレを被災地まで走らせることができるため、トイレ問題の早期改善が期待されます。

当クラブ発案のこのプロジェクトは、南海トラフ地震などの備えが必要な日本各地にとっても、非常に意義深い事業と確信しています。そこで、地区内のクラブなどに協力を呼びかけた結果、地区内 21 クラブ、姉妹クラブ 3 クラブ、クラウドファンディング含め一般企業 14 社、個人 50 人から協賛を頂き、支援の輪が広がりました。

災害大国にもかかわらず、阪神・淡路大震災から 30 年たっても改善されない日本の被災地支援の現状を、私たちはもっと問題視すべきです。日本がイタリアのような先進的な支援体制に追い付くには、時間がかかるかもしれません。それまでの間、私たちロータリーが創意工夫を凝らし、災害に備えることが重要です。一つのクラブだけで行える活動には限界がありますが、全国のクラブが連携し、災害支援に取り組めば、非常に有意義な活動になると考えます。

(第 2660 地区 大阪府)

災害時の安心・安全を守る 携帯トイレを地域住民に

蕨 R C

2024 年 11 月 26 日、クラブ創立 60 周年記念事業として、3,000 個の携帯トイレと 126 個のグローブを蕨市に寄贈しました。蕨 R C は、50 周年記念事業として日本トイレ研究所(『友』25 年 3 月号 P8～13 参照)と共同で「災害時、トイレどうする？」と題した講演会を地元で開催しています。



松尾康司会長は「能登半島地震を教訓に、災害の多い日本で暮らすにはトイレの備蓄は欠かせない。トイレを心配して飲食を控えると体調を崩し、精神面にも影響します。使用期限が 10 年と長いこと、小型軽量化されていることが今回寄贈するトイレの特長です」と説明。能登半島地震の際、市の職員を能登の避難所に派遣したところ、トイレの問題と上下水道の耐震化が課題として挙げられたとのこと。蕨市長も「下水道が詰まる前に、排泄物を適切に処理できることが大切」と、衛生環境の重要性を語りました。市役所市民生活部からは、「市内各所の防災倉庫の中でトイレの数が足りていない箇所へ適正に配布します」と感謝されました。(第 2770 地区 埼玉県)

ご良縁を結ぶ

第2600地区 長野

白鳥敬日瑚 ガバナー(佐久コスモスRC)

2013年12月31日、大みそかの上機嫌な夜、尊敬する国際特許・商標事務所所長の綿貫隆夫氏(2010-11年度ガバナー)から電話。「昨晚、白鳥さんがロータリークラブに入会して、国際的に活躍している夢を見た。入会しませんか?」。いきなりです。「先生、誠に恐縮ですが日々忙しいので入会は難しいです」と返答。すると、「白鳥さんにとって絶対いい仲間ができますので、真剣によく考えてください」と言われて、その夜は電話を切りました。ところが元日の朝、またも電話。「真剣に考えてくれましたか?」。いつになく真剣なお言葉で、尊敬する先生からの誘いに思わず「はい。分かりました。入会させていただきます」と答えてしまいました。

5月26日、先生の推薦をもって佐久コスモスRCに入会承認を頂きました。このご縁から、なんと私は今ガバナーです。ロータリーの縁は展開し続け、昨年11月、

香山瑞恵信州大学副学長から、それこそ普段なかなか縁がない信州大学工学部情報系の200人の学生に授業を、と話が。そこで地区のDEI研究会の企画として東京RC・千本倅生氏の特別講演を開催。DDI(現KDDI)共同創業者として知られる千本氏とは実は30年来の友人で、彼もロータリアンの友情として無償で快諾。講演後、学生にアンケートすると「ロータリーへの興味がある」との回答は70%超。懇親会には、千本氏が長野県の県政参与ということも加わってか、私も懇意にする長野県の阿部守一知事も多忙の中駆け付けてくれ、楽しい時間を過ごしました。

故・綿貫隆夫氏からのロータリーの縁。皆さんに心から感謝します。The Magic of Rotary! (電子機器設計)



再会した友と一緒に能登に寄せる心

第2610地区 石川・富山

大橋聡司 ガバナー(宇奈月RC)

2024年3月、能登半島地震の支援金を贈呈するため、私は珠洲市の泉谷満寿裕市長を訪問しました。泉谷市長とは、2000年の日本青年会議所北陸信越地区協議会で共に役員を務め、ベトナムに学校を建設するプロジェクトで同じ釜の飯を食った仲間でありました。

市長は復旧のため忙しく公務をこなす中、私との面会に特別な時間を割いてくれました。20数年ぶりに懐かしい思い出を語り合い、旧交を温める良い時間でした。彼が珠洲RCの会員であることも会話の中で判明。より話が盛り上がりました。

珠洲市は2024年1月の地震に加え、9月には記録的な大雨にも襲われ、住民は再び困難な生活を強いられることとなります。私は10月、再び珠洲市役所を訪れ、泉谷市長に豪雨災害の支援金をお渡ししました。友として察するに、相当の疲れがたまっているのがうかがえま

した。そんな中でも、地域の復興に向けた具体的な計画や取り組みについて熱く語ってくれました。依然として大きな支援が必要な状況ですが、市長の思いは強く、そのリーダーシップのもと、市は困難を乗り越えようとしています。私は市長にその場で、3月の地区大会で能登の復興についての講演をしてもらうことをお願いし、快諾を得ました。

復旧・復興の道のりは長いかもしれませんが、私たちができることを少しでも行動に移していけば、その道を進んでいくことができます。泉谷市長との心に残る再会は、今後も能登の復興に貢献していきたい、という思いをより強くしてくれています。(総合建設)



2024年3月11日、珠洲市役所にて泉谷市長(右)と面会するガバナー

柿田川清掃活動 ミシマバイカモを守ろう

第2620地区 静岡・山梨

小泉久司 ガバナー(甲府西RC)

毎年9月初旬、沼津柿田川RCによる企画・運営で、静岡県駿東郡の清水町役場と(公財)柿田川みどりのトラストの協力を得て、清水町にある柿田川公園を場に、「日本三大清流」といわれる柿田川の手入れ奉仕作業を行っています。水保全事業の一環として「柿田川を守ろう」をテーマに、2015 - 16年度にスタートしました。一番の目的は、柿田川とその周辺の生態系をアシヤ外来植物のオオカワヂシャなどから守ること。今では定着した継続事業になっています。

当初は沼津柿田川RCが中心となり、第2580地区と当地区合同で会員とその家族、米山奨学生・学友の皆さんと一緒に活動していました。この活動の輪は広がり、青少年交換学生、卒業生のROTEXも参加するように。奉仕活動をしなが、普段なかなか会うことのできないロータリーの仲間と、親交を深める貴重な機会になって

います。

活動は、役場の職員から作業内容や注意事項について説明を受けた後、柿田川に入る参加者は胴付水中長靴に着替え、清流に育つ美しいミシマバイカモ(三島梅花藻)がいつまでも守られるように、水中の外来種を駆除。水中だけでなく、河川沿いの外来種も除草します。

歴代ガバナーはこの事業に参加するのがお約束。ということで、2024年9月7日、私も貴重な経験ができました。参加者が明るく生き生きと、そして協力し合いながら真摯に清掃作業に取り組むすがすがしい姿が、深く印象に残りました。美しい自然を後世に残すためにも、この活動をPRしていきたいと思います。(税理士)



ポールの夢に思いをはせた

第2630地区 岐阜・三重

亀井喜久雄 ガバナー(名張RC)

私は会員歴約30年、この間、例会の皆出席を続け、自分自身、ロータリーを大切にしてきた自負はありますが、実はガバナーになるまでガバナー補佐はおろか、地区委員長にも一度もなったことがないロータリアンでした。そのような私は今ガバナーになり、ロータリーに思うことを少しお話しさせていただきます。

日本のロータリーは「奉仕団体か友愛団体か」という問いかけを耳にします。私は日本のロータリーの性格からすれば、友愛団体的色彩が強いと感じます。戦後、経済成長とともに日本にも友愛団体への加入を望む人々が徐々に増え、その受け皿となったのがロータリークラブであったと推測ができます。

ポール・ハリスがフリーメイソンであったといわれていますが、その彼がなぜロータリークラブなる団体を創設したのか? その理由の主たるものは、友愛団体の域

を出て、より社会に働きかけ、社会の諸問題に向き合う奉仕団体を望んだからかもしれません。

私はこの半年間、地区内クラブにガバナー訪問で何回と、若い人たちが中心になっているクラブもあれば、高齢化に悩むクラブもあります。社会に積極的に関わろうとしているクラブもあれば、内向きの親睦団体の印象があるクラブもあります。若手を起用し、社会に強く関わろうとしているクラブはいまだ少数派であると感じる部分もありました。少子高齢化の時代であるからこそ、ロータリーは率先して若手の登用と、社会へのより強い働きかけを目指してはどうでしょうか。それが良き社会をつくるきっかけになり、ロータリーの社会的地位を上げることになると考えます。皆さんはどうお考えになるでしょうか?

(石油販売)



逆境時に再認識した ロータリーの意義

第2750地区 東京・北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ
伊藤千恵 ガバナー(東京恵比寿RC)

「ロータリー始まって以来の危機かもしれない」。2011年3月、東日本大震災後に開かれたPETS（会長エレクト研修セミナー）補講時に受けた言葉でした。

PETSは震災前の3月1～2日に開催されたのですが、3月1日に父を亡くした私は、その他事情があって受講できなかった方々と一緒に補講を受けていたのでし



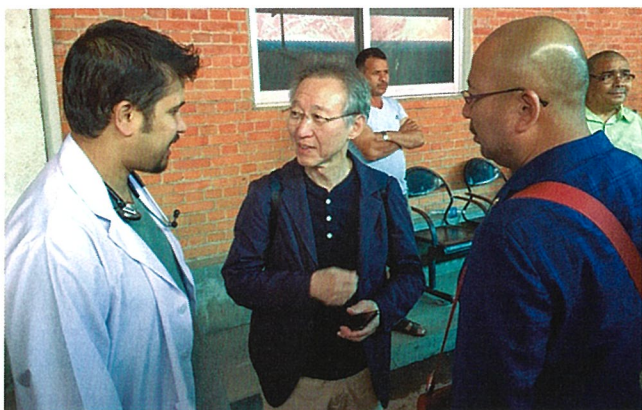
た。この頃、東日本大震災にまつわる多くの未確認情報に対して臆測が流れ、東京にも不安が広がっていました。研修リーダーの市川伊三夫^{しつぷう けいそう}パストガバナーが私たちに贈ってくださった言葉は「疾風に勁草を知る」でした。私はこれを「逆境の時こそ、真価が問われる」と理解しました。そして、成すべきことを粛々に行っていこうと決意。例会の充実、計画していた奉仕活動、そして震災支援チャリティーコンサートなど、皆さんの協力を得ながら開始。そうした中、会員一人一人が新会員候補者を推薦してくださり、17人もの新しい仲間を迎えることになったのです。新会員の一人に「このような大変な時に入会していただき、ありがたく思っています」と言うと、次のような言葉が返ってきました。「このような時だからこそ入会したいと思ったのです。一人では大したことはできないけれど、ロータリーに入ったら何か役に立つことができると思いました」と。「そうだ！これこそがロータリーの意義」と再認識した瞬間でした。そして、「逆境の時こそ可能性がある」と再認識した瞬間でもありました。あの時入会した仲間が今、リーダーとしてクラブを盛り立ててくれています。ロータリーの力、素晴らしさを共に感じながら。

(出版)

体感した ロータリーの価値

第2760地区 愛知
吉川公章 ガバナー(名古屋南RC)

2018年に参加したVTT（職業研修チーム）活動に、ロータリーの価値を再認識したのが私のモメント。ネパールの Shahid Gangalal National Heart Centre、名古屋市立大学を中心とする医療スタッフがそれぞれチームを構成、相互訪問するなど一体感を構築後、院内感染



対策のVTT活動を実施。まず日本で院内感染対策会議を持ちました。多職種感染対策チーム活動の重要性を確認後、当地区メンバーの医療機関で院内感染対策の実習を実施。次はネパールで現地チームが多職種による院内感染チーム結成の報告を行い、合同で院内感染ラウンドを行いました。続いて「National Seminar on Hospital Infection Control & Prevention」と題し、全国43の病院から、医師や医療従事者、さらに医師団体のリーダー、医療行政の担当者が集まり、院内感染対策と多職種によるチーム活動の重要性をアピールしました。

休憩時間に行った手洗いチェック実演が印象的でした。汚れに見立てた特殊なゲルを塗って手洗いし、紫外線を当てると洗い残したゲルが光る仕組み。手洗いは感染対策の基本。多くの関係者が熱心に手洗い技のチェックを受講しました。帰国後、手洗いチェック機器の追加リクエストがあり、急いで送り、活動の有効性を実感できました。ネパールの厚生大臣代理の方から「今日は大変ハッピーである。光が当たり、重要なプレゼンテーションであった。提言の実現に取り組んでいきたい」との言葉を頂けた時こそ、改めてロータリーの素晴らしい価値を実感した瞬間です。

(病院)

「何をやってんですか？」

第2780地区 神奈川

佐々木辰郎 ガバナー(大和田園RC)

私は2014-15年度、当地区のポリオ撲滅委員長を務めました。その時です！ 私が今でも忘れられないモメントを経験したのは。

従来、ロータリーの奉仕活動は人知れず行う、すなわち「陰徳」を基本に行うものであると、諸先輩たちから教わってきました。世間もロータリーを認識していない状況。それが急に活動を世に知らしめようと方向転換が図られました。「ポリオ根絶キャンペーンをPRせよ」と、委員会の使命が決まり、活動がスタート。

それは湘南・平塚の会場でのこと。わずか数人のチーム編成で現地に到着した私たちは、好天に恵まれ多くの人でごった返すといった状況の中、慣れないながらも、必死でポリオと支援の大切さを訴えます。「わずか40円で一人の子どもの人生を変えられる！」とアピールしていたその時です。ブースにかなり怖そうな若者の一団

が来て「何をやってんですか！」。俗にいうヤンキーです。私の説明に納得したのか、その一団は早々にブースを立ち去りました。やれやれ。ところが30分ぐらい後、1人が舞い戻り、1,000円を募金箱に入れ「頑張ってください！」の声。私は自責の念に駆られました。自分は人を見かけだけで判断していた。悔い学びました。私の言葉を考えてくれ、舞い戻って寄付をしてくれたのです。今もその時のことを忘れず、常に平常心と平等の心を持って、会社やロータリー、どこでも対応するよう心掛けています。(ソフトウエア開発)



オーランドで出迎えてくれたロータリーの友！

第2640地区 大阪南部・和歌山

野村壮吾 ガバナー(和歌山南RC)

2024年1月6日、フロリダ州オーランドのホテル。そこで出迎えてくれたロータリーの友。私のクラブの姉妹クラブ・台湾高雄の岡山扶輪社の会員で、私と同じく2017-18年度にクラブ会長を務めた「彼」。

交流のきっかけは2017年、台湾の皆さんが和歌山を訪れたこと。私は、その歓迎懇親会で台湾の皆さんをびっくりさせようと企画を練りました。7月から毎週例会で中国語講座を開催。その結果、12月の来和時には歌手テレサ・テンの歌「月亮代表我的心」をクラブ全員で唱和し歓迎できるまでに。私のあいさつの言葉も片言ながら中国語で。こうした努力が台湾の皆さんの心を動かしたのでしょうか。次の台湾訪問時には、日本語で夏川りみさんの「永遠の月」を歌って台湾の仲間たちが歓待、会長である「彼」はやはり片言の日本語であいさつ。

時は流れ、私がガバナーノミニーになったと報告をす

ると、「息子が国際協議会が開催されるオーランドに留学中だから、その時期に会おう」。オーランドで妻子と一緒に出迎えてくれました。

ロータリーに入会して28年、このようなすてきなロータリークラブ、ロータリアンに出会うことができ感謝です。11月の地区大会時には、彼がはるばる台湾から会員25人を引率して私の応援に駆け付けてくれ、今度はみんなで「跟往事干杯」(長渕剛「乾杯」のカバー曲)を合唱することができました。

最後になりますが、彼の名は、^{ファンチェンフィー}黄晨暉、^{ケビン}通称 Kevin といいます。これぞ生涯の友ですね！ (工場板金加工)



ケビンの家族と一緒に(ガバナーは右から2人目)

THE PARTNER

(公財) 米山梅吉記念館

ロータリー関係事務所を編集部が探訪する第5回は、日本のロータリーの創始者、米山梅吉(1868-1946)を顕彰する「記念館」を訪問。2019年に50周年を迎えた記念館の現在と未来について聞きました。

右から副理事長・多田幸雄氏(東京RC)、常務理事・松宮剛氏(茅ヶ崎湘南RC)、事務局長・杉山由博氏、学芸員・市川真理氏



米山梅吉の遺徳をしのぶ記念館は 50周年を機に大きな変化を迎えた



—— 記念館ができた経緯を教えてください。

多田 1960年代に地元ロータリアンの有志が米山翁しやうえんの終焉しゆうえんの地である米山別邸の保存運動を始めました。最終的に、本邸の敷地内に記念館を建設することになったんです。そこで、その運営や維持を行う管理団体として、69年に(財)米山記念館が発足しました。98年に現在の記念館が落成して、2011年に公益財団法人となり、19年には50周年を迎えることができました。運営費は皆さまからの寄付によって支えられています。

—— こちらにはどのような施設がありますか？

市川 1階にホール、2階に展示室、敷地内に旧記念館を改装した米山文庫こども図書館があります。ホールは地元クラブの例会場、全国のクラブの移動例会や家族例会などに使っています。他にも企業の会議や子ども会、ピアノの発表会など地域の方にも開放しています。利用希望者は、ウェブサイトから開館状況を確認後、記念館へご相談ください。

—— 結構、身構えずに利用できるんですね。展示室に

は何かあるのですか？

松宮 当初は梅吉翁にまつわる展示が主で、記念館は「米山梅吉の遺徳をしのぶ場所」でした。それが50周年に先立つ2018年、アーサー・F. シェルドンの顕彰碑が記念館の庭に移設されたのを機に、「ロータリー全般について学べる場所」になったように思います。そして今回、初の大規模リニューアルをしました。

多田 展示室の一番大きな変化はAIを使った、動く米山翁を制作したことです。体型と顔の骨格がそっくりな米山翁のひ孫さんにご協力いただき、声を収録して音声クローンを生成AIで再現しています。新たに開設した当館のYouTubeチャンネルからも動く米山翁を見ることができるので、まずは一度見ていただきたいです。きっと記念館を訪れたくなると思いますよ。

松宮 展示室も構成を変え、動画放映用のプロジェクターを設置しました。また、第三展示室では世界と日本の動向とロータリーの出来事を、20年ごとにタイトル付けして表現しています。あえて申し上げれば、梅吉翁はロータリー



▲ YouTube では元ロータリー財団奨学生や米山奨学生と共に、英語や中国語など多言語化を進めており、各国の言葉話す AI 米山翁を作成中。世界に開かれた記念館に、乞うご期待！ 詳しくは右上の二次元コードから米山梅吉記念館公式 YouTube チャンネルをチェック!!

▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶ デジタル技術の導入でより開かれた記念館へ。 そのカギは YouTube と生成 AI !?

に出合って以降、まさに人生そのものがロータリーであったという他ないように思います。リニューアルが、梅吉翁を深く知ることを通して人生を考える縁になれば、と願っています。

—— 米山文庫こども図書館とは？

市川 主に地域のお子さんにご利用いただいています。一般的な図書館の枠にとらわれず、飲食ができるので、くつろげる空間になっています。それから、お子さんが館内を素足で歩いても気持ちがいいようにと、長泉 RC の会員のご厚意で床を厚さ 2cm の国産ヒノキ板張りにしてくださったのですが、これも大きな特長です。ちなみに現在の蔵書は約 6,000 冊です。

—— デジタル技術の導入で、より多くの人に開かれた記念館になった印象を受けました。これからの展望は？

多田 ずっと面倒を見てくださった第 2620 地区のロータリアンや地域の人々の思いを裏切ってはいけない、と思っています。過去の積み重ねを財産に、その上でどう展開させるのかを松村友吉理事長を中心に追求してい

たいです。ぜひ、皆さまのご意見やお知恵もお聞かせください。実は、YouTube に上げている動画は、私が古希の手習いとして始めたもので (笑)。世の変化に対応して、ウェブコンテンツを充実させたいと思っています。

松宮 それと同時に記念館が情報発信基地的な要素を担っていければ、との希望も持っています。春、秋の例祭に加えて、資料の閲覧ばかりでなく、梅吉翁やロータリーに関するグループ懇談会、セミナーなどを提供できれば、ロータリアンばかりでなく多くの人にとってより身近な場所となり、さまざまな交流の実現可能な場としての記念館を実現していくことも、夢ではないと思います。

市川 近くには、おいしいウナギが食べられるお店や富士山が望める温泉もありますからね (笑)。

(公財) 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
☎ 055-986-2946 Fax 055-989-5101
yumh@ai.tnc.ne.jp

Campus & Diary



「本音」で挑む、新たな夢と挑戦の日々

リリア・モルスカ さん

ウクライナ出身／2024 - 25／東京ベイRC

武蔵野大学大学院 言語文化研究科 言語文化専攻

写真は初来日の時、魅了された明石海峡大橋と海の景色。

戦争で諦めかけた再来日

初来日は2019年。通学していたキーウ国立大学の協定校、奈良県の天理大学において日本語の研修を受けるために渡航し、約20日間を過ごしました。この間、休日に関西地方を巡りましたが、特に印象的だったのは淡路島。自然が本当に美しく、明石海峡大橋を望む海の景色は格別でした。

大学卒業を間近に控え、卒業後は日本に留学したいと考えていたところ、ロシアによる侵攻が起り、ポーランドへの避難を余儀なくされました。一時は日本に行く夢を諦めかけましたが、日本の大学がウクライナ人学生を避難民として受け入れるプログラムを提供している、というニュースを見て、意を決し応募したところ合格。22年

空気を読むって???

ウクライナと日本は遠く離れていますが、いろいろな相違があることは予想していました。その中で、一番違いを感じたのは「空気を読む」ということ。ウクライナにそうした文化が全くないわけではないのですが、「好き」「嫌い」は率直に伝えるのが一般的です。

片や日本では、相手を傷つけないよう言葉に細心の注意を払い、目の前の状況だけではなく、さまざまな立場から行動を予測しなければなりません。まずは自分の正直な気持ちや考えではなく、相手にとって的確な答えを選ぶことが優先されます。「本音」と「建前」ですね。最初はすごく戸惑いましたが、今はだいぶ慣れました。

日本に暮らす米山奨学生たちの声を届けるシリーズ。来日時の日本の印象や、現在の生活、将来の夢などを語ります。今回の語り手は……

series 06



1 2019年、初来日の日本で自然風景を堪能 2 武蔵野大学のキャンパス 3 旅行先の伊豆でぬいぐるみを抱くリリアさん 4 誕生日に、日本の友人たちからの花束 5 友人と一緒に作ったボルシチスープ 6 日本での習慣となったカフェでの学習

に再来日を果たせました。

日本で見つけた新たな夢

現在通う東京の武蔵野大学大学院には、言語文化研究科にビジネス日本語コースがあります。ウクライナで日本語学校を設立したい、という新たな夢を持った私にはピッタリ。専攻科目の研究に加え、ビジネスパーソンとして将来活躍するための知識やスキルを磨ける点も魅力的でした。大学は欧米からの留学生が比較的少なく、必然的に日本人との交流が増え、日本文化、日本語への理解が深められる環境です。

研究テーマは「ウクライナにおけるロシア侵攻下のブランドイメージ 日本語学習施設運営の視点から」。具体的には、ウクライナ人の日本語学習者が何を重要視するかを明らかにし、現

地の日本語学校がアピールできる点を考察しています。この研究を通じ、ウクライナでも、魅力的で効果的な日本語教育を提供できれば。母国と日本をつなぐ夢のためにも、世界が平和になってくれることを切に願っています。

明るく楽しく夢に向かって

母国とは多くが異なる環境で、時々寂しさを感じることもあります。日常ではこれまでの勉強が全く役に立たない場面もあって、例えば、公共料金の支払い手続き一つをとっても、知らない単語ばかり。日本人の友人や大学の職員さんにはずいぶん助けてもらいました。世話クラブの東京ベイロータリークラブの皆さんにも本当によくしていただき、感謝しています。

私は元々音楽が好きで、母国ではバ

ンドのボーカルを務めていたほどですが、日本に来てから、新たにダンスも習い始めました。明るく楽しく夢に向かって、これからもいろいろなことに挑戦していきたいと思います。



※米山記念奨学事業、「よねやまだより」へのお問い合わせは、(公財)ロータリー米山記念奨学会まで

Tel : 03-3434-8681
Fax : 03-3578-8281

E-mail : mail@rotary-yoneyama.or.jp
Web : www.rotary-yoneyama.or.jp



People of action around the globe

世界中で活躍する「世界を変える行動人」

By BRAD WEBBER

『ROTARY』4月号から



オランダ

フェンロー・マース・エン・ピール・ロータリークラブ（RC）は毎年、中古本、パズルなどの販売会を開催。今年1月の3日間、何千人もの読書家たちが来場し、7万5,000ドル（1,100万円）相当の本を購入。「収益が過去最高額となった」と第1550地区のガバナーエレクトであるピーター・エルバースさん。販売会は36年前にスタートし、今回は会員とボランティア約140人が運営に当たりました。会員から提供された倉庫スペースで、毎年約45万冊の本を分類・整理して販売。売れ残った本はパルプ化され、再利用されます。「毎回、数袋分の本を購入し、1年後に贈り物として返却する人もいます。もちろん、新たに本を購入してくれますし、これは環境に優しいサイクルを実現する良い方法です」とエルバースさん。

4,300万冊

2024年にオランダで購入された書籍数

イギリス

ダーリントンRCは、クリスマスを終えた後のツリーを収集し、木材チップにしてバイオマス処理業者に販売することで、過去14年間で16万ドル（2,400万円）近くを集めてきました。1月、会員とその友人ら70人以上が雪と氷の中、運搬車で2日間にわたって約1万8,000本のツリーを回収。集荷ごとに寄付金も集めました。当初から活動を主導してきたデビッド・ヘイワードさんは「このプロジェクトは奉仕活動であると同時に、楽しい交流の場でもあります。活動に必要なカフェ、運搬車、木をチップ化する際の専門家、ボランティアに配るパイ料理など、全て地元の支援者から無料で提供されました」と言います。「成功は集める木の数と、人々の熱意、献身、エネルギー、そして楽しさに左右されます」とヘイワードさん。収益は地元のホスピスや慈善団体の支援に活用しています。



54

ベトナムに暮らす民族の数



800万本

2021年にイギリスで販売された木のクリスマスツリーの数



バミューダ

10月、地元のガールスカウトのメンバーたちが、両親やロータリーアンと共に、ハミルトン教区のベイリーズ・ベイ沿いでビーチ再生プロジェクトに参加。「彼女たちは、マングローブ付近のビーチにあった1,000個以上のプラスチック片、数個のブリキ缶、紙、ロープなどを集めました」と話すのは、長年教育に携わり、スカウト隊リーダーでハミルトンRCの会長を務めるキャシー・バセットさん。彼女らはマングローブの生える海岸を保全するため、ごみの収集に加え、独特のピンク色を成すビーチの砂の調査も実施。75マイル(約120km)にわたる海岸線に点在するマングローブ、低木、小さな樹木が、生物の多様性を支えています。

51 エーカー(約21万㎡)

バミューダにおけるマングローブ林の面積

ベトナム

ベトナムの高原地帯にある小学校の教師から「防寒着を買えない児童が多い」と聞いた、ワン・ミリオン・ライプス・サイゴン・ローターアクトクラブの会員たちは、寄贈用の衣類を募る活動を開始。12月、ホーチミン市から240km以上離れた先住民族が暮らす村々に、1,000着の衣類を届けました。「困難な旅でしたが、彼らの生活環境を改善するための支援に、熱意を持って取り組みました」と、クラブ会長のティ・ドウオンさん。コートや靴、手袋、マフラーなどの他、食料品も加えて学校に届け、大人と子ども100人以上に提供することができました。

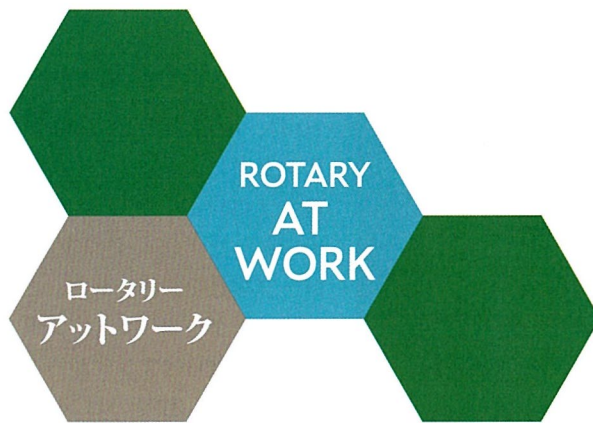
10%

世界全体での慢性腎臓病の人の割合



エクアドル

高血圧や糖尿病といった腎臓病の一般的なリスク要因は、目の血管を損傷し、視力低下やその他の問題を引き起こす可能性があります。そこで、キト・ルス・デ・アメリカRCは11月、慢性腎臓病の人たちを対象に無料で診療と眼科検診を実施。会員10人と3人の医療専門家(一般開業医、婦人科医、視力矯正と視覚療法の訓練を受けたプロジェクトリーダー)は、地元の病院で100人を検査しました。「1日の締めくくりとして、私たちはアートショーを開催し、喜びと希望をもたらしました」と元会長のオルガ・カマーチョさん。この活動では地元のインターアクターも協力してくれました。



持続可能な「水と衛生」環境の改善

第 2830 地区

青森県

1月20～24日、当地区と第3330地区（タイ）によるグローバル補助金事業「Water, Sanitation and Hygiene in Schools」の視察のため、花田勝彦ガバナーをはじめ計6人で現地を訪れました。

現地のロータリー関係者の調査によって、タイ南部のナコーンシータマラート地区の学校で、老朽化した設備から教育プログラムに至るまで、幅広い支援が必要であると判明しました。そこで今回の事業では、ロンピブン学校とパンヤサラタム財団学校、キリラットパッタナ学校の3校を対象に、浄水器やトイレ、手洗い場の修理、排水処理タンクの設置を企画。さらに、衛生教育や環境学習プログラムの導入により、長期的な衛生意識の向上を図ることにしました。各学校には、水管理委員会を設置し、地元技術者による定期点検や、簡単な補修法のトレーニングを実施。また、子どもたちや先生は飲料水を無料で飲むことができますが、近隣住民には有料で提供することで、収益を設備維持の資金源とし、活用してもらう計画です。

初めに訪れたパンヤサラタム財団学校では、イスラム系の衣装をまとった大勢の子どもたちが道路の両脇に列を作り、日本とタイの国旗を振って私たちを歓迎してくれました。贈呈式は代表の子どもたち10人による歌唱から始まり、第3330地区のロータリー関係者が、今回のプロジェクトの経緯と期待される成果について説明。校長先生からは感謝の言葉がありました。これに対して花田ガバナーは、第3330地区との友情によっ

てプロジェクトが完遂できたこと、設備を大事に維持し、活用してほしいと伝えました。その後、一同は浄水器設置所に移動して、テープカットのセレモニー。ガバナーらは設置した機器の説明を受けたり、機器にコインを投入して実際に使ってみたりしました。

他の学校においても同じような歓迎ぶりで、子どもたちの歌やきれいな衣装をまとったダンス、おいしいタイ料理やヤシの実ジュースを頂くなど、恐縮するほどでした。

その後は、今後支援が必要と判断されたカオパンクライ学校、ワットパラサット学校の2校を視察。どちらの学校も子どもたちの人数に見合った衛生設備ではなく、トイレの改修と浄水器設置の必要性を痛感しました。今後もグローバル補助金事業を展開することで、子どもたちや先生、地域住民が安全な水と衛生的な環境を享受し、地域全体の健康と生活水準を向上できるよう尽力していきます。



大盛況！復興支援イベントウィーク！

氷見 R C

第 2610 地区・富山県

能登半島地震から1年。当クラブは1月5～13日、(一財)氷見市文化振興財団と「氷見・能登半島 復興支援イベントウィーク」を共催し、盛況のうちに幕を閉じました。イベントの目的はコンサートや朗読を通して、被災者に癒やしや希望を感じてもらい、地域の活性化につなげること。(一社)東北ユースオーケストラ有志演奏会を皮切りに、五つの公演を氷見市芸術文化館で行い、当クラブ会員一同はロータリーが掲げる「奉仕」の精神を念頭に、心を引き締めて来場者を迎えました。

イベントウィークを通じて総勢2,000人の来場があり、最終日に行われた俳優・紺野美沙子さんが主宰する「朗読座」の氷見・能登応援公演には約800人が詰めかけ、会場が満員となるなど、大きな反響がありました。

公演観覧者からは「元気が出た」「癒やされた」「また開催してほしい」という声が多く寄せられ、県内出身のアーティストによるステージや高岡市の^{きゅうじょうへんしょう}鑄造技術を用いて古代中国楽器を再現した「久乗編鐘」の演奏など、地域色を打ち出したプログラムも好評を得ました。

また、期間中は市の防災課の協力を得て、防災に関する



展示も行うことで、来場者の震災・防災に対する意識向上を図りました。

イベント開催に当たり、当地区の大橋聡司ガバナーをはじめ、姉妹クラブの岐阜北 R C や春日井 R C、多くのロータリアンから支援や協力を頂きました。今後も市と連携しながら、さまざまな形で地域の活性化を模索していければと思っています。



創立記念事業で復興支援

名古屋みなと R C

第 2760 地区・愛知県

当クラブは1月21日、^{まちのまち}輪島市町野町へ布団乾燥機200台を寄贈しました。これはクラブ創立60周年記念事業として、金沢みなと R C の協力を得て行った、能登半島地震・豪雨被害への復興支援事業の一環です。

寄贈品は、現地の復興プロジェクト実行委員の意見を参考に選定。暖かい布団での安眠や除湿機能による結露対策、カビに起因する肺炎の予防が期待できるということで、布団乾燥機に。物資が被災者の元に届き、寒い冬に少しでもぬくもりを感じてもらえれば幸いです。

無料上映会で認知度 UP!

弘前西 R C

第 2830 地区・青森県

当クラブは1月18日に弘前市内で、19日は八戸市内で映画「じよっぱりー看護の人 花田ミキ」の無料上映会を開催しました。映画の主人公、花田ミキ(1914 - 2006)さんは弘前市出身の看護師で、1949年に八戸市でポリオの集団感染が起こった際、看護に尽力した人物です。

上映会場では、当地区が行ってきたインド・パキスタンでのポリオ根絶活動などのパネル展示に加え、募金活動を展開。厳冬期にもかかわらず両日とも多くの人が集まり、ロータリーの公共イメージ向上に一役買うことができました。なお、両日の募金はポリオプラス基金へ寄付しました。





クラブで学ぶ心肺蘇生法

魚津 R C

第 2610 地区・富山県

1月24日、魚津消防署の協力を得て、クラブ内で「救命の連鎖と会員の役割」と題した救急救命講習会を実施しました。救急救命士から「周囲の安全確認」「傷病者の反応確認」「119番通報とAED（自動体外式除細動器）の手配」「呼吸がない場合の人工呼吸と胸部圧迫」「AED使用の手順」といった心肺蘇生のための手順の説明があり、その後は会員3人1チームで実務演習を行いました。

心肺機能停止傷病者の発生が多い冬季。緊急時の対処法をクラブで共有できる、貴重な機会となりました。

アート&デザインを満喫！

姫路 R C

第 2680 地区・兵庫県

当クラブは昨年12月14日、姫路市内の四つの児童養護施設の子どもたちと、アートやデザインにまつわる体験事業を行いました。施設の職員含む計60人の参加者が2班に分かれ、「姫路市立美術館」とトヨタ自動車の未来型展示場「カロひめパーク」を交互に訪問しました。

美術館の学芸員から説明を受けるだけでなく質問も投じるなど、対話形式でアートを堪能。カロひめパークでは、モーター付きの自動車模型を工作し、実際にコースを走らせて楽しみました。1日を通して印象的だった子どもたちの笑顔。継続的に開催したいと思います。



青少年交換学生による華やかな日本舞踊

山形北 R C

第 2800 地区・山形県

1月23日、当クラブの新年会でイタリアからの青少年交換学生、メリッサ・デリ・ポッジさんが日本舞踊を披露しました。昨年12月より、当クラブ会員の指導の下、日本舞踊の細やかな所作などを身に付けようと熱心に練習を重ねてきました。本番で「さくらさくら」の曲に合わせて見事に舞うと、会場からは大きな拍手が送られました。

伝統芸能を体験することで、日本の良き理解者となってもらい、帰国後に生かしてもらえれば、と願います。

不要になった白衣をポリオワーカーへ

東京立川 R C

第 2750 地区・東京都

クラブは今年度「One for All 人に優しくロータリー」をターゲットに掲げ、ポリオ根絶活動に注力。ポリオワーカーへの白衣を寄贈する企画を展開しました。会員や近隣の医療関係者に協力をお願いし、計58着を回収。集めた白衣は1月11～15日に日本のポリオ根絶活動有志グループを通じ、パキスタンのポリオワーカーへと手渡されました。ポリオ根絶活動とその重要性への理解を深める、良い機会となりました。



クリエイティブ感満載なので、 2人だけでもアクティブ！

創立：2000年5月18日
会員数：2人
例会日：第1・3水曜日 20:00～21:15
スポンサークラブ：熊本グリーンRC
(第2720地区 熊本県)



①～②深緑の芸術展 ③似顔絵例会
④いちご狩り例会 ⑤～⑥百物語例会
⑦バザー出店



会員数2人と聞くと、驚かれるかもしれません。でも、例会や地区行事はもちろん、新プロジェクトを立ち上げるなど積極的に活動しています。

昨年6月には、クラブ主催事業「深緑の芸術展」を初めて開催しました。表現することで自身を見つめ直し、多彩な価値観を得る機会となることを目指したイベントで、地区内のロータリーファミリーを対象に、絵画や彫刻、工芸、書、写真の5部門を募集。緑の季節に集まった19作品は、熊本市内にあるドゥ・アート・スペース帯山店にて展示しました。地区内外から審査員を招き、来場者にも一票投じてもらうなど、制作者だけでなく、作品を見に来た来場者も自己表現の機会となるよう工夫を凝らしました。今年度も同事業を予定しており、ゆくゆくは「チャリティーオークション」として開くことを目指しています。

例会はオンライン開催が多く、クイズ形式やワークショップ形式などを採用しています。提唱クラブの熊本

グリーンRCの会員の皆さんが毎回メイクアップをしてくださっているため、程よい緊張感を持って例会に臨んでいます。他にも、元ローターアクターを招いて、いちご狩り例会や、お寺での百物語（伝統的な怪談会）例会を行うなど、楽しく活動しています。

とはいえ課題は会員増強。
「^{アクティボ}activo（ボランティア募集情報サイト）」を活用したPRに力を入れています。現状を分析し、入会候補となるターゲット層に響く活動と情報発信を行う予定です。今後もクリエイティブな奉仕活動を展開していくので、ぜひご注目ください。

(熊本グリーンRAC 久保山慧美)

POINT

会員2人でも創
意工夫し、多彩
な活動を展開

Let's Collaborate

クラブ連絡先：greenrac2720@gmail.com

あなたの地域で活躍するローターアクトクラブの取り組みを、編集部 hensyu@rotary-no-tomo.jp までお知らせください。

組み合わせ次第

ローターアクター 小用 悠太^{こよう}

私は昔から、組み合わせ次第でいろいろなものを作ることができるブロックのおもちゃで遊ぶことが好きでした。大学では教育工学を専攻し、システム開発を勉強。修士課程では、人工知能を用いた教育支援システムの研究をしました。生成AIが世間で認知され始めた時期だったので、自分の研究を周りの人に説明しやすく、うれしかったことを覚えています。

研究にこの分野を選んだのは、プログラミングやシステム開発がブロックのおもちゃと同様に、組み合わせ次第でさまざまなものを作ることができる、という点に惹かれたからです。私たちは普段、何げなくソフトを使っていますが、例えて言えば、それは誰かが小さなブロックを組み合わせて築いた一つの作品なのです。

現在は、企業でデータ分析の仕事をしています。分析

結果は全社員に共有し、営業活動に生かしてもらっています。

毎日多忙で、やりたいことが後回しになってしまいがちですが、これからは二つのことに取



ポリオ根絶キャンペーンでの1枚。小用さんは写真左

り組もうと思います。一つは、昔からの趣味である外国語の勉強で、当面の目標は海外で友達がつくれるくらい話せるようになること。もう一つは、これまであまり旅行に行けなかったため、自分の知らない世界を見たいと思っています。最初はどこに行こうかな？

神奈川県在住。横須賀RAC 2022-23年度会長。2023-24年度第2780地区ローターアクト代表。三浦学苑生徒会 | AC元会員。趣味は映画・ドラマ・アニメ観賞。

営業職に必要な力

元インターアクター 湊崎 蓮桜^{れお}

私の夢は自動車を販売する仕事に就いて、車選びをサポートすることです。インターアクトクラブでは、その実現に向けて、多くのことが学びました。

なかでも、地域で暮らす海外からの人たちとの豊かな多文化共生社会の実現を掲げる「あーすフェスタかながわ」に参加した際、私は多くの人と接する機会を得ました。そこでの対話の中で、相手の立場になって考えることや、物事を柔軟に捉える力を養うことができました。特に、異なる背景や文化を持った人たちとの



コミュニケーションは、私にとって非常に貴重な経験となっています。

インターアクトクラブで培った「コミュニケーション力」は、自動車販売の営業において、とても役立つものだと考えます。営業という仕事は、ただ製品を売るのではなく、お客さまが何を求めているのかを考え、ニーズに合う自動車を提案する能力が求められるからです。そして、「物事を多角的に見る力」は、価格だけではなく、多くの要素に目を向ける顧客に寄り添って、車選びを手伝うことができる力になると思います。

将来的には、自動車業界でさまざまな車に対する知識を深め、顧客一人一人に最適な提案ができるよう努力したいと考えています。インターアクトで学んだ経験を生かし、人々の豊かな生活に貢献できる営業を目指して、頑張りたいです。

神奈川県横浜市出身。2025年神奈川県立上矢部高校卒。2023-25年度神奈川県立上矢部高校 | AC元会長。趣味は買い物とバイクに乗ること。

●皆さんの周りの若い人をご紹介ください！ ロータリーのプログラムに参加したことのある10～30代までの若者（現役、学友どちらも可）を『友』編集部にご推薦ください。hensyu@rotary-no-tomo.jp

例会中は解かないでね!

難易度 ★★★★★

パズル制作／ニコリ

	3		5			1		
		9					7	
1				8	7			6
7			1			6		
	2		4		5		3	
		8			6			5
2			7	4				8
	6					4		
		3			9		1	

ルール

- ①まだ数字の入っていないマスに1から9までの数字のどれかを1つずつ入れましょう。0（ゼロ）は使いません。
- ②タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（9つあります）のそれぞれに、1から9までの数字が1つずつ入るようにします。

問題

二重枠に入った数の合計はいくつでしょう？

答え

いつでもどこでもラジオ体操
アタマの次はカラダを動かせ!



毎月5人に
体操ブービーを
プレゼント!!

◆パズル de ロータリー応募方法◆ 郵送での応募は郵便はがきに①「4月号の答え」②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事とその感想をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4階（一社）ロータリーの友事務所P係までお送りください。④に関する回答は、「声」欄（縦組み）に掲載させていただくことがあります。会員以外のご応募も大歓迎です。

WEB応募は下記のURL、または右の2次元コードから。
rotary-no-tomo.jp/puzzle.php



◆締め切り◆ 2025年5月12日(月)必着（当選発表は7月号）

●パズル de ロータリー（1月号）の答えと当選者は、横組み P32 に掲載しています。

詰め将棋



出題

日本将棋連盟
宮田敦史 七段

ヒント

馬が消える
7手詰め 5分で1級

●詰め将棋の解答は、横組み P32 に掲載しています。
（※詰め将棋にはプレゼントはありません）

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
				王	王		王		一
								竜	二
				王	王				三
						馬			四
					桂				五
									六
									七
									八
									九

【持駒】なし



＊アメリカ・エバンストンは、国際ロータリー（R I）世界本部の所在地です

平和の使者たち

2月20～22日、雪の降るトルコのイスタンブールで、2025年ロータリー会長主催平和会議が開催されました。ドイツのロータリー誌『ROTARY MAGAZINE』編集長 Björn Lange が、ステファニー・アーチック R I 会長にインタビューしました。

Photo: Kim Widlick



「会長主催平和会議」の登録はすぐに満席となりました。88カ国から1,000人以上のロータリアンが平和について語るため、イスタンブールに集まりました。世界中のロータリーで、平和というテーマへの関心が高まっているように感じます。その関心はどこからくるのでしょうか？

ロータリアンがロータリーの使命とビジョンを心に刻んでいるからです。私たちは、共に変化を起こし、持続的な変化をもたらすために行動します。7つの重点分野は、平和の実現に必要な要素を生み出すものです。

平和を築くために、ロータリーは地域社会で何ができるのでしょうか？

例えば、人々がきれいな水を手に入れられないとき、ロータリアンは飲み水を提供します。子どもたちがポリオなどの感染症の危険にさらされているときには、ロータリアンが予防接種を行います。人々が十分な教育を受けていない場合、ロータリアンは学校を建て、設備を整え、人々を教育する方法を見つけます。ロータリアンは、そ

れぞれの重点分野において、「世界をより良い場所にしよう」というDNAを持っているのです。そして、その全てが平和構築活動に貢献しているのです。だからこそ、特に世界で多くの対立的な出来事が起きている今、この平和会議に多くの関心が集まっているのです。ロータリーは人々を結び付けたいと思っています。

地域レベルでのロータリーの具体的な活動について、もう少し例を挙げていただけますか？

平和のために必要な環境づくりを支援するロータリーのプログラムは、数多くあります。私たちは差別や貧困と闘っています。その中でも、私がお話ししたいのは、ロータリー平和フェローシッププログラム、ロータリー平和センターについてです。今、ここイスタンブールでは、新しい平和センターでバーチェシェヒル大学に通う学生の第1期生を迎えています。これらの学生たちは、紛争解決やその他の分野のスキルや知識を身に付け、卒業後、地域社会に戻り、平和の発展に貢献します。

ロータリーは、奉仕と平和を推進する共通の理念によって結ばれた、異なる経歴や文化、職業を持つ人々の世界的なネットワークです。では、ロータリーはもっと大きなレベルで何ができるのでしょうか？ 紛争に介入することはあるのでしょうか。

いいえ、ロータリーは決してそのようなことはできません。ロータリーは、戦争を終結させたり、人質救出の交渉をしたりする立場にはありません。ロータリーの使命は、現地に赴き、紛争を未然に防ぐことです。

ロータリーは人々に銃を買わないよう説得するのですか？

ロータリーは、政治的な対立には立ち向かいません。平和のための条件を調える団体なのです。

ロータリー青少年交換プログラムについてお聞かせください。

素晴らしいプログラムです。学生を海外に派遣するか、自国に受け入れま

す。学生たちは自国の文化、国、言語を代表するため、平和の使者となります。また、他の学生や教員、教師とも交流します。彼らは明日の架け橋なのです。実に強力な平和プログラムですね！

ウクライナ紛争に関して言えば、アメリカ大統領トランプ氏とロシア大統領プーチン氏は、ウクライナやヨーロッパといった当事者を越えて交渉をしています。ロータリーが平和問題により深く関与するようになったのであれば、声明を発表すべきではないでしょうか。

繰り返しになりますがロータリーが政治的、宗教的な声明を出すことはありません。私たちの使命は人道的ニーズに基づいています。私たちが取る行動は全て、非政府組織としての役割に基づいています。

統計

全世界ロータリアン総数

1,157,486人

クラブ数 36,456 クラブ

地区数 515 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 129,588人

クラブ数 9,257 クラブ

国と地域 160 以上

インターアクト会員数 372,784人

クラブ数 16,203 クラブ

国と地域 150 以上

2025年2月14日現在

野生型ポリオウイルスによる症例数

掲載ウェブサイト：

GPEI（世界ポリオ根絶推進活動）

<https://polioeradication.org/wild-poliovirus-count/>（2025年2月24日現在）

		2025年	2024	2023	2022
常 在 国	パキスタン	3	74	6	20
	アフガニスタン	1	25	6	2
非 常 在 国	モザンビーク	0	0	0	8
	マラウイ	0	0	0	0
世界合計		4	99	12	30



RI 指定記事

ロータリー財団管理委員長からのメッセージ

持続可能な環境の保護

26年間にわたるロータリーでの国際レベルのリーダー経験から、比類ない機会を得ました。その中でも、特に「環境」をロータリーの重点分野の一つとすることを決定した時のことを思い出します。

ロータリー会員はすでに水路を守り、植樹を行い、汚染を減らすといった活動をしており、環境の保護は、ロータリーの活動において重要な部分でした。この分野での長年の活動を経て重点分野に「環境」を加えることを、2019 - 20年度RI会長として提案。皆さまが了承くださったことを、誇りに感じています。そして2021年7

月1日以来、クラブと地区はグローバル補助金を活用し、地球の資源を守る活動（マングローブの再生、森林の保護、サンゴ礁の復活など）を拡大してきました。

これらの補助金活動は無数の可能性を秘めています。例えば、韓国のロータリー会員が推進する「Keep Mongolia Green」などの構想から、インスピレーションを得ることができます。この大規模な植林プロジェクトは、ゴビ砂漠の砂嵐に対応し、モンゴル最大の緑地を作り出しています。

私はまた、国連環境計画（UNEP）との新たなパートナーシップについて

も誇りを感じています。この協力により、私たちは、グローバルなリソースと専門知識を活用して、河川清掃やプラスチック廃棄物削減などのプロジェクトを実施できます。

私たちの周りには、非常に多くの機会があります。協力すれば多くのことを達成できます。地区内で協力し、環境プロジェクトを支援するために財団の補助金を活用しましょう。

私と妻のゲイにとって、環境の保護は個人的にも重要な活動です。このため、私たちは財団を通じて冠名基金を設立し、これらのプロジェクトに取り組む未来の世代に必要なリソースを支援しています。

「環境月間」の今月、どんなインパクトをもたらせるか、考えてみませんか。どんな小さな活動にも意味があります。「奉仕プロジェクトセンター」で、環境プロジェクトのアイデアを見つけたり、既存の取り組みに参加したり、寄付を通じてロータリー財団を支援したりすることで、私たちが共に住む地球を守ることができます。

ロータリーと財団のためのご尽力に、心からお礼申し上げます。

MARK DANIEL MALONEY

2024 - 25年度ロータリー財団管理委員長

RI 指定記事

カルガリー国際大会

自分だけのマスタークラスを計画しよう



6月21～25日に開催されるカルガリー国際大会では、インスピレーション

とイノベーションを刺激するさまざまな分科会が予定されています。

プロジェクトで大きな成果を得、楽しく活動を行うためにAIの活用法を学んだり、シミュレーションで二つの対照的な文化に触れ、その違いがリーダーにどのような影響を与えるかを知ることができます。また、行動にひらめきを与えるため、日々の体験を写真で記録する「フォトボイス」と呼ばれる効果的なストーリーテリングの秘訣についても学べます。

70の分科会の中から、クラブとプロジェクトを活気づけるさまざまなアイデアを発見しましょう。平和構築を活動に組み込んでその意義を拡大させる方

法や、地域社会をより良くするために財団補助金を活用する方法をローターアクターや若いロータリアンから学べます。若いリーダーや多様な会員を迎え入れて維持する方法や、世代間の違い、感情知能（EI）とグローバルなつながりを活用する方法を考察するなど、分科会は多岐にわたります。

国際大会に12回以上参加し、SNSにシンガポール国際大会でのダンスを投稿したジョン・ヒューコ事務総長は、「世界を理解し、世界をまるごと体感したい方は、ぜひ国際大会にお越しください」と話します。

詳しい情報とご登録は
convention.rotary.org から

1月号「にっぽんふうど 北陸能登特別編」 読者プレゼント当選発表

久保田英男会員(鎌倉RC)による、日本と食にまつわる人気エッセー「にっぽんふうど」。『友』1月号では「北陸能登特別編」と題した拡大版をお届けしました。また、被災地への応援も兼ねた読者プレゼントも実施。たくさんご応募いただきまして、ありがとうございました。

当選者(敬称略・順不同)

赤鹿竜夫(姫路RC)
高比良昌也(河内長野RC)
全永奈(京都伏見RC)
神林義則(新潟西RC)
上杉和史(青森RC)



金沢浅田屋
金沢氷室 吟味焼物詰合せ

おいしく応援!

第2610地区R6能登半島地震
応援消費・販路回復支援
特設ページはこちらから!!



rotary2610.gr.jp/category/market-recovery-support/

パズルdeロータリー 1月号の答え



正解は「カエル」

上の矢印が指す1文字目だけを横に読むと「おやがしりたい(親が知りたい)」、下の矢印が指す2文字目だけを横に読むと「おたまじゃくし」となる。

応募総数 160人 正解者 159人
当選者(敬称略・順不同)／天本美信(鹿児島西RC)、竹下祐一(きもつきRC)、村上圭子(京都RC)、森山佳治(久留米東RC)、山崎弘嗣(鳥取RC)

◆ P29 詰め将棋の答え ◆

▲3三桂不成△同飛▲5二馬△3一玉
▲5三馬△同飛▲4二銀まで7手詰め

この問題に関するお問い合わせは、往復はがき
に、お名前、ご住所、電話番号をお書き添えの
上、〒151-8516東京都渋谷区千駄ヶ谷1-18-5
(公社)日本将棋連盟普及課ロータリーの友詰
め将棋係までお送りください。

5	4	3	2	1
王		王	王	
	銀			竜
王				

【持駒】なし
一
二
三
四
五

◆ 解説 ◆

初手▲5三桂不成は△3一玉で詰まない。逆方向に▲3三桂不成が好手で、最後は馬も消えて鮮やかな詰みとなる。



地区別クラブ数・会員数一覧表

(2025年1月末現在)

地区	R C 数	会員数	24年1月末 会員数
第2500地区	64	2,233	2,226
第2510地区	68	2,334	2,397
第2520地区	76	2,039	2,055
第2530地区	60	2,171	2,204
第2540地区	40	1,119	1,084
第2550地区	47	1,576	1,600
第2560地区	54	2,026	2,023
第2570地区	46	1,571	1,588
第2770地区	68	2,254	2,302
第2790地区	83	2,701	2,669
第2800地区	49	1,511	1,508
第2820地区	55	1,877	1,877
第2830地区	40	1,126	1,099
第2840地区	44	2,039	2,057
第2580地区	73	3,054	3,054
第2590地区	52	1,842	1,866
第2600地区	52	1,801	1,853
第2610地区	63	2,500	2,507
第2620地区	74	2,860	2,871
第2630地区	74	3,131	3,125
第2750地区	98	4,597	4,566
第2760地区	84	4,590	4,627
第2780地区	67	2,356	2,368
第2640地区	64	1,520	1,565
第2650地区	95	4,208	4,255
第2660地区	78	3,482	3,422
第2670地区	73	2,796	2,867
第2680地区	68	2,476	2,522
第2690地区	65	2,914	2,939
第2700地区	60	3,161	3,161
第2710地区	71	3,148	3,173
第2720地区	73	2,331	2,354
第2730地区	68	2,334	2,385
第2740地区	55	2,082	2,095
34地区合計	2,201	83,760	84,264

日本のロータリー
会員数 83,519 人

クラブ数 2,192

(左の表中 34 地区合計から、
第2750地区のP Bグループ
を引いた数です)

ガバナー月信より 第2750
地区クラブ数・会員数は、P
Bグループ(北マリアナ諸島・
グアム・ミクロネシア・パラ
オ) 9 R C・241 人を含みま
す。P6「日本のロータリー」
数は34地区合計からP Bグ
ループを引いた数。24年1
月末P Bグループは9 R C・
259 人。

地区会員数修正 本欄
2840:1月号(10月末)2,069
人、2月号(11月末)2,065
人。この変更に伴い、34地
区合計会員数及び表外とP6
「日本のロータリー」最終
行会員数1月号84,136 /
83,885 人、2月号84,298
/ 84,047 人。3月号(12月末)
2840・2,034 人、2750・4,565
人、2760・4,568 人、34地
区合計会員数83,489 人。表
外とP6「日本のロータリー」
最終行会員数83,247 人。
*『友』ウェブサイトの「ロー
タリー資料館」にデータ修正
後の表を掲載しています。

ご案内 左記一覧表は、3つ
の地域順で色分けしてありま
す。表中の左端の色と、横
組みP 34 奥付の日本ロータ
リー分布図の色を対照し、ご
覧ください。

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

新ローターアクトクラブ

富山国際大学 (2610・富山県)

提唱 R C : 富山南、宇奈月

結成 : 2025 年 1 月 29 日

便利! 2025 - 26 年度版 ロータリー手帳ご予約受付中!

ロータリー年度に合わせてスケ
ジュールが書ける『ロータリー手帳』。
月間・週間・年間の予定表を設け、各
地区のガバナー名、ロータリー関係事
務所各種情報、地区大会予定やロータ
リー関連事項を掲載しています。

ロータリーの基礎的な情報や、ロー
タリー用語など、ロータリー活動に役
立つ情報を掲載した「ロータリー関
連資料」付き。用紙は F S C (Forest
Stewardship Council : 森林管理協議
会) 森林認証紙、インクも植物油と環
境に配慮したものを使用しています。

詳細は2月1日付でロータリーク
ラブにお送りした案内状をご覧ください。
2月25日までにご注文いただき
ました手帳は、5月中旬に『友』誌発
送先と同じ住所に発送します(請求書
は5月25日付でクラブ事務局宛てに、
発送予定)。ご注文はクラブ事務局を
通じ、ロータリーの友ウェブサイトで
承ります。受注制作のためご注文はお
早めをお願いいたします。

定価 880 円 (本体価格 800 円 送料別)



ロータリーの友

5月号主要記事予定

横組み 青少年奉仕月間
ミライへの扉を開く

縦組み 企業・組織におけるメンタルヘルスはなぜ大事か
(一財) 淳風会代表理事理事長・東京大学名誉教授 川上憲人
この人訪ねて 安福良直さん(東京山の手 R C)

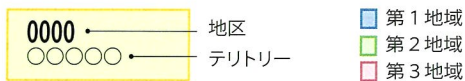
◆お問い合わせは 一般社団法人ロータリーの友事務局

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

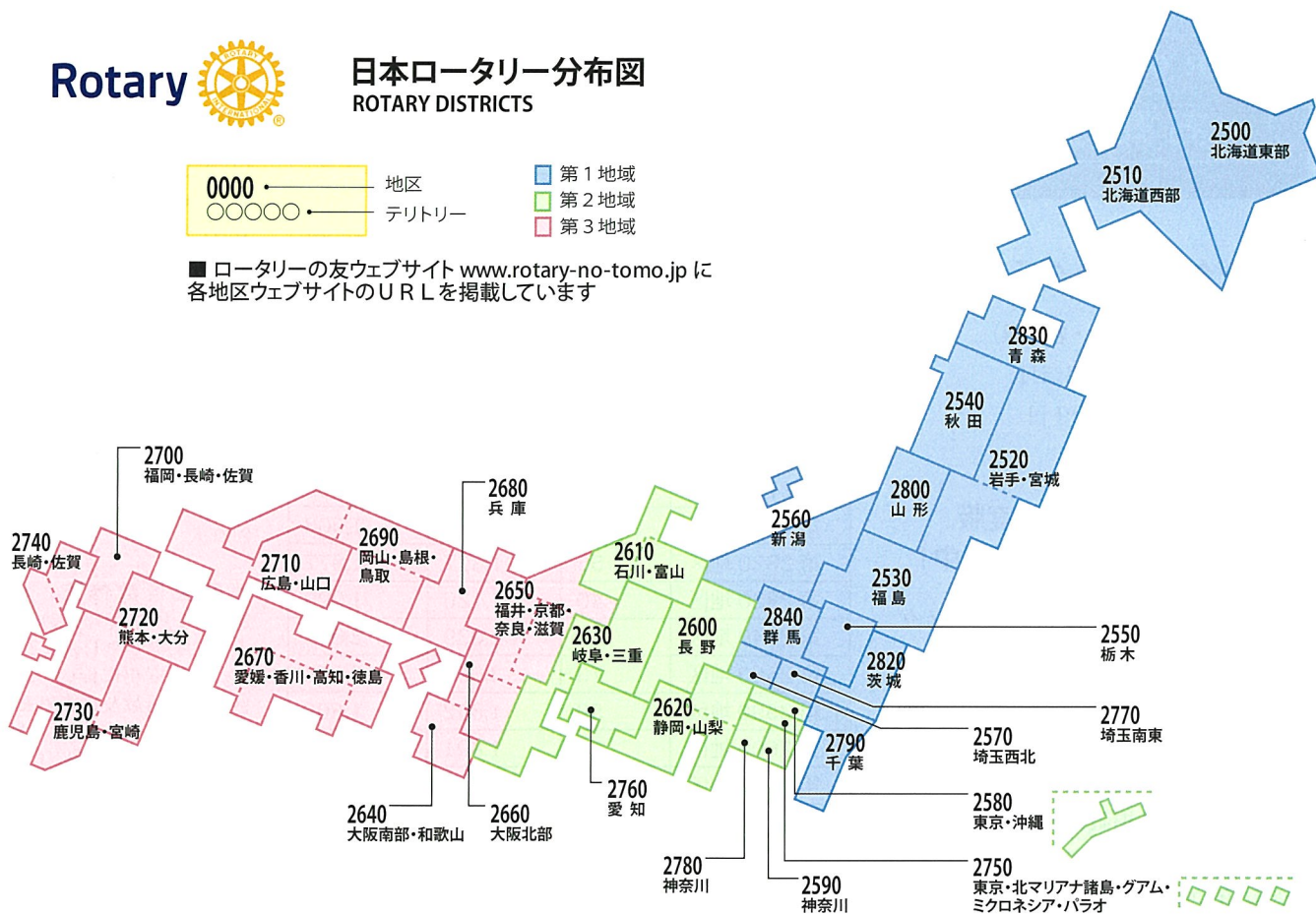
Tel. 03-3436-6651 Fax. 編集部 03-3436-5958 管理部 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp 管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp



■ ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp に各地区ウェブサイトのURLを掲載しています



ロータリーの友委員会

委員長 高野孫左エ門（甲府）
副委員長 中川 基成（あすか）
R I 理事 水野 功（東京飛火野）

特別顧問 橋本 長平（京都東）
清水 良夫（横浜）
片山 主水（名古屋東南）
鈴木 宏（宇都宮北）

顧問	森川 昭正（仙台宮城野）	2520 千田 弥生（水沢）	2840 柳田 秀男（太田）	2650 福田 一郎（奈良）
	篠原 一行（多治見川・村）	2530 佐藤 文雄（郡山北）	2580 相澤 愛（東京練馬西）	2660 木村 芳樹（大阪南）
	中野 博美（京都）	2540 岩佐 信宏（横手）	2590 亀ヶ谷純子（横浜港北）	2670 坂田千代子（徳島プリンス）
	中川 雅雄（東京浅草）	2550 鈴木 良男（鹿沼）	2600 中澤 弘和（佐久コスモス）	2680 近田 和裕（神戸西）
	田中 靖（東京小金井）	2560 遠藤 正達（長岡）	2610 青島 郁男（宇奈月）	2690 飛山 美保（岡山南）
相談役	上野 孝（横浜）	2570 田島 高久（深谷）	2620 齋藤 嗣樹（荏崎）	2700 江藤 航治（小郡）
	安平 和彦（姫路）	2770 板橋 智之（川口東）	2630 市川 裕規（名張中央）	2710 鈴木 義治（岩国）
	片岡 信彦（土浦南）	2790 海寶 勘一（千葉西）	2750 市川 和博（東京八王子南）	2720 波佐間英樹（熊本中央）
地区代表委員		2800 木口 護（白鷹）	2760 池森 由幸（名古屋千種）	2730 深尾 兼好（鹿児島西）
	2500 近藤 真治（帯広西）	2820 小森 勇一（高萩）	2780 田中 哲（鎌倉大船）	2740 俣野 正仁（大村）
	2510 中村 越子（札幌北）	2830 木下 一志（五所川原）	2640 北芝 昌明（和歌山南）	編集長 野崎 恭子

月刊 ロータリーの友

第73巻4月号

2025年3月31日印刷
2025年4月1日発行

定価275円
（本体価格250円 送料別）

振込先

振込銀行 三井住友銀行浜松町支店
口座番号（普通）7450015
郵便振替 口座番号 00180-8-694591

一般社団法人 ロータリーの友事務所

■社員 水野 功（東京飛火野）
石川彌八郎（東京福生）
伊藤 千恵（東京恵比寿）
佐々木辰郎（大田園）
大橋 秀典（東大阪東）

■理事会

代表理事 高野孫左エ門（甲府）
理事 中川 基成（あすか）

理事 橋本 長平（京都東）
清水 良夫（横浜）
片山 主水（名古屋東南）
鈴木 宏（宇都宮北）
森川 昭正（仙台宮城野）
篠原 一行（多治見川・村）
中野 博美（京都）
中川 雅雄（東京浅草）
田中 靖（東京小金井）
横山 武志（東京北）
羽田 伊助（東京目黒）
本田 博己（前橋）

理事 山内 一浩（浦和）
慶野 保夫（小山中央）
野中 茂（川崎）
榊原 一久（東京池袋豊島東）
渡辺 剛（東京みなと）
野崎 恭子

監事 宮嶋 康明（新千葉）
高野伊久男（横浜西）

■職員

所長 渡辺 剛（東京みなと）
編集長 野崎 恭子
編集 稲川やよい
熊谷健太郎
黒野 穰二
山名 愛
飯田亜由香
新見 圭太
管理 富澤 美子
半田 弥生
草野 淑美

印刷 大日本印刷（株）
表紙印刷 半七写真印刷工業（株）
表紙題字 加藤光峰
表紙編集 スタジオジャングル・ジム

●落丁本・乱丁本は一般社団法人ロータリーの友事務所までお知らせください。
●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5958（編集部）／03-3436-5956（管理部）
hensyu@rotary-no-tomo.jp（編集部／本誌の内容のお問い合わせ）
keiri@rotary-no-tomo.jp（管理部／購読・注文）
www.rotary-no-tomo.jp



ご投稿お待ちしております！

ご投稿は『友』ウェブサイトにある
フォームから受け付けます

コーナー名	説明	文章	写真	備考
ロータリー・アット・ワーク	ロータリークラブ、地区、インターアクト・ローターアクトクラブなどの奉仕活動を写真とともに紹介。活動後1カ月以内にご投稿ください	150～600字程度	集合写真、カメラ目線の撮影は不可。活動の様子が分かる画質の良い写真を添付	活動日を記載のこと
友愛の広場	エッセーや海外クラブ訪問記、時局雑感など	1,000字以内	集合写真、カメラ目線の撮影以外が望ましく、あれば添付。なくても可	
私の一冊	会員お薦めの本を紹介。一般的で、入手可能な市販書籍（絶版、自費出版、投稿者と直接関係する書籍以外）をお願いします	320字以内		原稿と別に書籍名、著者名、出版社、発行年を明記
うちの子	自慢のペットを写真で紹介	100字以内	ペットそのもののアップの写真	ペットの名前を明記
パズルdeロータリー	数独、パズルを毎号順番に掲載。プレゼント応募の締切は、発行月翌月の10日くらい			
内外よろず案内	会員間の趣味の交換、催し物の案内など	200字以内		資料があれば添付
声	『友』誌についての感想・意見を紹介。発行月翌月の10日締切	150字以内		対象記事を明記
ロータリー俳壇・歌壇・柳壇	1人1カ月に1枚3句（首）まで。作品の横にクラブ名、お名前、電話番号を記入			はがき可

- * 投稿原稿は編集部内でリライト、編集させていただきます。また、ひらがな・漢字・用語などは、『友』の表記に統一させていただきます
- * 写真ならびに原稿は、友ウェブサイト、広報誌など、（一社）ロータリーの友事務所発行の出版物および国際ロータリーのウェブサイト、出版物に掲載する場合があります
- * 掲載は、（一社）ロータリーの友事務所理事会ならびにロータリーの友編集部にご一任ください。掲載・非掲載の連絡は差し上げていませんが、投稿後6カ月をめどにご判断ください

情報募集中！

●NEW GENERATION

ロータリーのプログラムに参加している（参加経験のある）若い人たちを紹介。推薦対象者（インターアクター、ローターアクター、青少年交換学生、財団奨学生、米山奨学生、ライラリアンなど）について編集部へご一報を。編集部から直接、当人へ原稿を依頼します。

●ELEVATE ROTARACT

ローターアクトクラブの取り組みを紹介。地域で活躍するローターアクトクラブをお知らせください。

●『クラブ週報』『クラブ会報』

「卓話の泉」掲載用として、クラブの『週報』『会報』を継続してご送付ください。メール配信のクラブは、メーリングリストに友編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp を加えてください。印刷版のみで発行のクラブは、ご郵送ください。

送り先・お問い合わせ

投稿フォーム
www.rotary-no-tomo.jp/kitei.php



ロータリーの友 編集部
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階 ☎ 03-3436-6651

声

1月号の感想

『友』を読んで、「この原稿を書いた人にエールを送りたい!」「感動した」「知らなかった」などの感想、『友』そのものに関するご意見などを紹介します。

【対象記事】 表紙「桜島」

【感想】 正月休みに鹿児島を旅行し、桜島を見てきました。あの桜島をこう描くか。参りました。

高松 RC 大平 昇

【対象記事】 RI会長メッセージ(横P4~5)

【感想】 「会員は帰属意識を感じていますか?」「例会は楽しいですか?」と問いかけて、そでないなら例会や行事で「何か新しいことにチャレンジしましょう」との提案。例として、日本の福島RCの取り組みを紹介していました。世界中のクラブの取り組みに関心を寄せていることに感動。また、日本のクラブの活動が、RI指定記事として世界中のロータリーアンに知られることに誇りを感じました。

横須賀 RC 杉浦 浩子

【対象記事】 特集・いま、あらためて四つのテスト(横P7~13)

【感想】 34年間ロータリーに在籍してきましたが、目からうろこで、大変参考になりました。あらためて四つのテストの素晴らしさを認識しました。

網走 RC 松井 丈

【対象記事】 特集・いま、あらためて四つのテスト・元RI理事・手島知健氏の「Four-Way Test 6語(ごう)」(横P11)

【感想】 当たり前のように唱えていた四つのテスト。こんなにもいろいろな候補があり、選出された過程があったことが、とても新鮮でした。今後はまた新たな気持ちで四つのテストを唱えて、ロータリー活動にこそしみたいと思います!

唐津 RC 川島 雄輔

【対象記事】 私のロータリーのマジック③・三島RC・渡邊脩助氏の「ポリオ患者の少年」(横P20)

【感想】 この記事には、驚きと感動を覚えました。

浜松東 RC 神谷 竹彦

【対象記事】 スピーチ・小川三夫氏の「伝統技法と職業奉仕の心」(縦P4~8)

【感想】 人材育成の本質に触れた気がします。

宇佐2001 RC 江河 好洋

【対象記事】 にっぽんふうど「北陸能登特別編」(縦P16~24)

【感想】 熊本地震を経験した身として、人ごとではない、という思いです。

熊本南 RC 喜讀 宣友

【対象記事】 にっぽんふうど「北陸能登特別編」(縦P16~24)

【感想】 メディアを通じて、能登の復興が遅々として進まない状況を見聞きし、憤りを覚えていた。この記事の巧みな文章からは、被災者である能登の人たちの生の声が伝わり、まるで自分も現地にいるような気持ちになった。ネガティブにならず、希望を持って復興に向き合う人たちの描写に胸を打たれた。

ふじさわ湘南 RC 寺田 圭次

【対象記事】 私の一冊(縦P25~27)

【感想】 バラエティーに富んだ一冊が紹介されており、関心を持ちました。有吉佐和子氏の『青い壺』は、以前、書店をのぞいた時に話題作として平積みされていたので、まるで再会したかのような気分になりました。

名古屋東南 RC 雑賀 昭

●本文150字以内。本文とは別に、対象記事名(例・〇月号「友愛の広場」、〇〇さんの記事)とお名前、クラブ名、連絡先を付記しお送りください。詳細は投稿規定または『友』ウェブサイトです。

ロータリー あるある相談室

キラッと
解決!!

皆さんの「あるある」な相談に、経験豊かなパストガバナーが、真剣に、時にはユーモアを交えてお答えします。

相談

入会5年目の会員です。今度、例会で30分の卓話をする事になりました。もともと地声が小さく、早口なのも相まって、スピーチが大の苦手。話す前から、原稿を握る手は汗でぐっしょり、心臓はドラムのように。舞台上立って、頭の中は真っ白。練習してもこの緊張。

どのようにすれば、笑顔でリラックスをして、時には冗談を言って会場を沸かせ、最後にはスタンディングオベーションになるようなスピーチになれるか？ スティープ・ジョブズみたいに、とは言いません。

(石手県 ほろ貝 45歳)

回答①

矢野 宗司



加古川中央RC
(学習塾)

9割の人が人前で話すのが苦手と答えています。あなただけではありません。リチャード・キング元RI会長の有名な講演があります。「なぜロータリーに？」に対する20の回答です。その8番目が「話術の養成」です。そして「ロータリーは、人前で講演するための自信や技量を開発します」と答えています。

最初から人前で話すのが得意な人はいません。ロータリーで経験を積むことによって、次第に自信がついてきます。そうすれば心に余裕が生まれ、緊張が和らいできます。

私は立場上、人前で話す機会が多いのですが、常に次の三つのことを心がけています。

①「聴く人の立場に立つて、分かりやすい内容にすること」
②「数字・データを重視すること」→これらは説得力があります。

③「知識・情報を常にアップ

回答②

羽部 大仁



札幌南RC
(仏教一浄土真宗)

デートすること」↓講演の機会を「与えられる」と受け止めれば、自分が成長できます。ご参考にしてください。そして、人前で話す機会があれば、どんどん挑戦してください。

私は寺の住職を長く務めました。人前で話をするのが仕事です。今でこそ慣れましたが、最初のうちは緊張して、

お葬式で、自分が付けた法名を度忘れしてしまったという失敗が何度かあります。

こんな私が、話を聴いてもらえるような心がけているのは、ゆっくりと大きな声で話す、キーワードを何度も入れる、聴く人が知らないであろう情報を盛り込む、ユーモアを交える、です。そしてやっぱり大切なのは練習。壁に向かい、ダイコンかニンジンかを前に話していることをイメージしましょう。

とはいえ、大切なのは、心を込めて話すこと。流ちょうなスピーチだけが、聴く人の心を打つとは限りませんから。



イラスト：ライトマン

卓話



■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

野良猫と共生するために

よつばスベイクリニック獣医師 上林亜紀子

猫好きもそうでない人もいる社会で、糞尿被害や無責任な餌やりなど野良猫問題は多くの人を悩ませています。動物愛護の観点からも、その対応は容易ではありません。全国共通の問題に、行政は適正飼養の指導を行っています。根本的な解決には至っていません。餌やりを禁止しても猫は移動するだけです。保健所や動物保護団体もリソースには限りがあり、全ての猫を引き取ることは困難です。

野良猫は自由気ままだと思われがちですが、実際には虐待や交通事故、感染症などに直面する、厳しい環境に置かれています。飼猫の平均寿命は約15年ですが、野良猫

は5年程度です。

野良猫が増える原因は人間の行動に深く関わっています。飼い主の遺棄、安易な餌やりなどが一因です。現在、動物虐待・遺棄は犯罪であり、1年以下の懲役または100万円以下の罰金刑が科せられますが、狂犬病予防接種の義務がないなど、飼いやすく捨てられやすい状況があります。さらに猫の繁殖力は非常に高く、1匹の雌は年間2〜3回出産します。一度に1〜8匹の子猫を出産するため、1年後には20匹以上の野良猫が増えることになります。

効果的な対策として、TNR (Trap, Neuter, Return) 活動が注目されています。これは、猫を捕獲し、不妊手術を行い、元の場所に戻す活動です。不妊手術済みの猫には片方の耳の一部をカットする「さくら耳カット」が施されます。この活動に補助金を出している自治体もあります。繁殖を抑えることで、不幸な命が減り、野良猫ト

ラブルも減ります。TNR後も糞尿や餌やり問題は残るため、地域住民の理解が不可欠。保護した猫を譲渡会などを通じ、新しい飼い主につながることも重要です。

野良猫問題を地域の問題と捉え、飼い主の責任を明確にするなど、共生に向けた多角的な取り組みが求められます。

(第2500地区・北海道・釧路ベイRCにて)

私の一冊

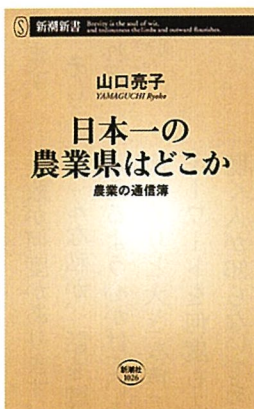
日本一の農業県はどこか

農業の通信簿

伊那中央RC 井上 修

ロシアのウクライナ侵攻でにわかに食料の安全保障問題が現実味を帯びてきた。本書によると、「食料自給率が40%しかなくて大変だ」といわれる日本だが、同指標はたった37年の歴史しかない「カロリーベース」による数値で、他の採用国は韓国など3カ国のみ。都道府県別の自給率は上位に北海道・秋田・山形(147%以上)、下位が東京・大阪・神奈川(0.2%)だが、高カロリー米の生産が多く人口が少ない県が上位になってしまう。生産額ベースでは、日本は63%の自給率となる。

輸入に頼らず国内生産・国内消費を基に、賞味期限の正しき認識、不ぞろいの野菜・果実の消費、フードマイレージの軽減など、個人の消費行動が重要と感じる。一読され、皆さんに消費行動のオピニオンリーダーになってほしいと願う次第。(第2600地区 長野県)



山口亮子 著
新潮社(新潮新書)
2024年1月刊



国際ロータリー世界本部で、さまざまな展示物にも触れてきました

にもお会いすることができ、本当に感激しました。名刺を交換し、私からは昨年亡くなった父が長年ロータリーの活動を頑張ってきたこと、父の逝去と同時期に自分が会社を独立したのを機に、ロータリーに入会したことなどを話しました。

また、同行したいとこのアメリカ人の夫も、今回の訪問をきっかけにロータリーに関心を持ち、その理念、歴史、活動に感銘を受けたようでした。

歌を力に 「西クラブの歌」

東京西 細谷 智雄

毎月の第一例会、当クラブではロータリーソングとして「西ロータリークラブソング（西クラブの歌）」を歌います。

「ここはひとつ奉仕の理想 集いしわれらここに在り」から始まるこの歌は、当クラブの会員であった故・藤山一郎氏（1911～93）により、1968年に作詞・作曲されました。例会では、その藤山氏の長女である市川たい子さんが毎回、伴奏してくださいます。

藤山氏は58年に当クラブに入会し、数多くのロータリーソングを制作されました。入会される以前から日本を代表する歌手であり、92年には国民栄誉賞を受賞されました。

コロナ禍中は歌唱を自粛しましたが、現在では以前のようにロータリーソングに親しんでいます。特に藤山氏が遺したロータリーソングを大事に歌うための機会を設けるようにしています。

RI本部を見学したことで、より一層ロータリー活動に尽力していきたいと思いました。世界中の会員、クラブの集まりがロータリーであることを肌で感じ、大きなパワーと可能性を実感。その一員であるという自覚を、改めて感じました。今後は、再訪できる日を楽しみにしつつ、自分がいる場所で、日々を精いっぱい輝かせていきたいと思いました。

（第2730地区 鹿児島県 デザイン業）



市川たい子さんの伴奏で歌う「西クラブの歌」

す。例えば、2023年8月の納涼夜間例会では藤山氏自らが歌う貴重な音源を聞きながら、当クラブ会員でもある音楽家・都一中さんによる歌唱指導を受けました。原曲のメロディーを確かめ、歌詞の持つ意味をのみ込んで、「西クラブの歌」を含めた5曲を練習しました。また、09年には全国の「西」の字の付く129のロータリークラブへ、「西クラブの歌」の楽譜と歌詞をお送りしました。昨年10月に再び調査し、101の「西」クラブに改めて楽譜と歌詞をご案内しました。

耳にしたところでは今日、名古屋西RC、敦賀西RC、広島西RC、松戸西RCで「西クラブの歌」が例会などの機会に歌われているそうです。「西クラブの歌」は曲の誕生から57年を経て、今なお歌い継がれています。これまでと同様、この歌がこれからも多くの西クラブ会員の支えとなることを願ってやみません。

（第2750地区 東京都 不動産賃貸）

ルソン島の 慰霊祭に参加して

宮崎 小倉 和彦

1944（昭和19）年10月25日、フィリピンのルソン島マバラカット西飛行場から出撃した関行男海軍大尉率いる敷島隊の爆装零戦5機が、神風特別攻撃隊第1号としてアメリカ海軍の護衛空母「セント・ロー」などを撃沈しました。それからちょうど80年後の昨年の同日午前7時25分（公財）特攻隊戦没者慰霊顕彰会とクラーク国際空港公社（CIAAC）の共催、フィリピン政府観光省が後援して開かれた現地での慰霊祭に参加してきました。

式典は小雨の降る中、同顕彰会理事長で元自衛隊統合幕僚長の岩崎茂氏や、軍事ジャーナリストの井上和彦氏らを含め130人が参列。私は、尾張中央RCの平岩慎次元会長たちと行動し、共に黙とうをささげました。フィリピン空軍音楽隊による日本国歌の演奏後、日本人住職による読経、岩崎理事長の祭文奏上が進み、終了間際に雨がやんだのは慰霊による加護かもしれません。

その後に立ち寄った「アンヘレス歴史博物館」では、宮崎出身で敷島隊4番機の永峰肇海軍飛行兵曹長の辞世の句「南海にたとえこの身は果つるともいくとせ後の春を想えば」が展示されていました。この他にも当地には、山下奉文陸軍大将の碑などが点在し、現地住民の管理も受けています。元日本の統治下にありながら、なぜ、そうした行動に至るのか？ それ以前にス

ペインやアメリカの植民地として抑圧され続けた住民が、日本を解放軍として本当に心から歓迎していたのかなど、島内を巡っても疑問は尽きません。

約10年前に台湾を訪れた折も、今回と類似の体験をしており、日本人を誇らしく思う半面、何だか恥ずかしいような気分にも襲われました。

戦争も、特攻という行為も、決して許されるべきではありませんが、人の命という最も大切なものをなげうってでも、何かを守ろうとした行動そのものを、フィリピンや台湾の人たちは知っているからこそ、元統治国が遺したものを守っていくくれるのでしょうか。

第2次世界大戦終結から80年目の今年、世界



かつての日本軍の飛行場跡地で開かれた、慰霊祭に参加

はますます混迷の度を深めそうな様相ですが、知恵と勇気を振り絞り、あまたの困難に立ち向かった先人たちの心ばかりは真摯に受け止め、ロータリーアンとして平和のためにまい進したいと思っています。

（第2730地区 宮崎県 不動産取引）

RI本部を訪ねて

鹿児島令和 野嶋 陽子

昨年8月、アメリカのミシガン州に住むいとこを訪ね、娘2人を連れて2週間滞在しました。その間、車で隣のイリノイ州に行く機会があったので、思い切ってシカゴの国際ロータリー（RI）世界本部に行ってみることにしました。

事前にウェブで予約し、約束の日時に訪問。場所はシカゴ郊外の町エバンストン。シカゴのダウンタウンから車で約30分。道中、ミシガン湖を右に見ながら穏やかな風景が広がります。とてもすてきな町に、そのビルがありました。別名をワン・ロータリー・センターといいます。私たちの他にも2カ国から見学者があり、案内をしてくれる方も一緒に、和やかに話をしながら見学ができました。

本部ビルの見学者用コーナーは、ちょっとした博物館のようになっており、ロータリーの創始者ポール・ハリスの銅像や、各国の国旗などを眺めながら楽しみました。

そして、何とRI会長エレクトのマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏と偶然

友愛の広場



エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

花火で清めた 戦いの傷痕

くずは 森 賢司

私がフィリピンとの関わりを持ったのは、かれこれ15年以上も前のこと。最初は単なる観光旅行でした。報道などでフィリピンは親日国だとよく耳にしますが、いざ現地に降り立ち、人々と接してみると、それが間違いだとか分かりました。特に高齢の方は、先の大戦の恨みからか、あまり好意的ではありませんでした。

そこで、人間の負の感情を後世にのこさないよう、特に日本の若者たちのためにも、私はここで奉仕活動しようと思った。フィリピンはキリスト教徒が多く、東南アジアで唯一、英語が公用語となっており、言葉が通じやすいことも背中を押してくれました。

以降、個人でフィリピン各地を巡りながら、



戦いで受けた心の傷を癒やそうと、夜空を彩った20万発の花火

主にこれからの世代である小学生への支援として、現地で調達した学用品、スポーツ用品、楽器、デジタル機器などの寄贈を続けました。

また、フィリピンには、その独立運動に尽力した国民的英雄として、ホセ・リサル（1861～1896）という人がいます。ところが、このリサルに関する書物が、かつての宗主国によって廃棄されてしまったことから、私は関連書物を欧州などからかき集めて寄贈。2015年、フィリピンの国立図書館に、私のコレクションのコーナーが開設されました。

さらに、各地で花火大会も開催しています。数発打ち上げるのではなく、10万発、20万発と打ち上げ、コンサートなども開く、数十万人規模

模のイベントです。

都度、大変な出費ですが、こうした活動を続けていくうち、政府の役人や現地のロータリークラブ（RC）の会員たちなど人脈が広がり、教育省からはスポンサーの認定を受け、マニラRCからは名誉会員として迎えられました。

そうして活動が続ける中、17年にミンダオ島マラウイ市がイスラム過激派の攻撃を受け、1000人以上の死者、それを超える負傷者、建物の破壊も重なりました。政府軍により5カ月で戦いは鎮圧されたものの、人心は荒み、大きな音を聞くだけで、爆弾を思い出すといった人たちが大勢いるようでした。

そこで昨年10月23日、戦闘からの解放6周年イベントを、私が出資し、市行政と警察、軍と一緒にやることにしました。20万発の花火を打ち上げました。怖いはずの大きな音も、きれいな花火と一緒にしたら、記憶を塗り替えられるんじゃないかと願ったの選択です。会場の陸上競技場の周りは湖に囲まれているので、湖畔のどこからでも花火を楽しめます。関連行事はディスプレイで会場外からも見られるようにしました。現地のホテルもレストランも満員、お店の商品もなくなつて、最終的に観客は30万人を超えたそうです。日本人の私が主催することで、キリスト教もイスラム教も関係なく、立場を超えて楽しんでもらえました。

2026年はフィリピンと日本の国交回復から70年。マニラで大きなイベントを予定しています。ぜひお越しください。皆さんの一つ一つの善意が、確実に未来へとつながっていきます。

（第2660地区 大阪府 税理士）

手袋を脱ぐ指先に恋をする

愛知・名古屋錦 石井弘子

虎造に似たる売り声焼芋屋

北海道・登別 寺島きしを

白菜に水焰不動隠れ棲む

山形西 戸田正宏

鯉のぼり先づ見えてきし娘の新居

大阪・堺フェニックス 米田眞理子

蝶番凍つ百年の引き戸かな

奈良 寺田眞佐子

病犬の襦袢引き摺り来る寒夜

奈良・あすか 内藤和子

*襦袢(むつぎ)……おむつのこと

黙禱を捧げ始まる忘年会

三重・名張 城山勝紀

石段の窪みに取れぬ枯落葉

徳島・阿南 横手鉄格子

人日やネコ型ロボの運ぶ蕎麦

神奈川・横須賀 杉浦浩子

竹皮をほどき頬張る海苔巻の
干瓢の甘さに母を思へり

奈良 寺田眞佐子

子を育て子に育てられ親となり
テイネの山に子らとスキーす

和歌山・田辺 山路 守

大晦日の忙しき我が手を止めて祈る
どうぞ能登にはよき元旦を

三重・上野東 長谷川眞嗣

飽きもせず今日も歩いた一万歩
紅葉の色の变化と共に

茨城・日立 藤居彰一

万引きの味を覚えた中学生
裏金よりはましとうそづく

香川・高松 大平 昇

知らないが知っての通りと言われると
つい頷いて知った振りする

大阪中央 川崎 壽

脳細胞探してみるかヤフオクで

熊本'05福祉 向井隆子
パスワード、相手の名前、落語のネタ、最近どんな
忘れていきます。私も買いたい脳細胞。

初夢は年末ジャンボ泡と消え

福岡イブニング 寺田孝英
宝くじってどうして当たらないんでしょうか？ 毎年
買っているのに、泡どころか姿形も見えません。

もう一杯すすめる娘止める孫

福岡イブニング 甲斐総治郎
娘さんも飲兵衛なんですね。お父さんと飲むお酒の楽
しさが伝わってきます。そしてお孫さんの出現で、さら
にハッピー度数が跳ね上がります。

マスクラで隠す眉毛の白髪かな

神奈川東 茂木知子
眉毛って男性ホルモン？ 女性ホルモン？ でもマス
クラで隠すなんて、いつまでも若々しい感覚です。

点滅はもう渡れない老いの足

新潟 小林 悟
点滅は渡らない、階段は手すりにつかまって。若い時
とは違います。体が思うように動かないのは皆、同じ。

思いつき喜んでいううちにすぐ忘れ

神奈川・横浜港北 亀ヶ谷純子
素晴らしい川柳を思いついても、3歩歩けば忘れて
しまふ。でも、嫌なことはドンドン忘れて、思い浮か
べるのは楽しい思い出。そんな川柳、お待ちしてます。

投稿規定 ◇雑詠 ◇会員・家族、ロータリー家族 ◇1カ月に1
人3句まで ◇締切 20日必着 ◇作品横にクラブ名・氏名・連絡
先(電話番号かメール)明記 ◇フォーム応募可 ◇『友』柳壇係

俳壇

夏井いつき 選

コーラスはポインセチアの窓辺から

愛知・名古屋錦 吉田滋代

窓辺には、クリスマス感だよう赤や白や緑のポインセチアの鉢が並んでいるのでしょう。中から聞こえてくるコーラスは、楽しいクリスマスソングでしょうか。聖歌隊の清らかなクリスマスキャロルかもしれません。

子に譲る冬田眺むる日暮かな

熊本・八代北 清水明美

必死に守り続けてきた田を、いよいよ子に譲ることになつたのです。目の前に広がるのは、収穫を終え荒涼とした冬田ですが、春耕を待ちわびる希望も感じられます。冬夕焼けが田を照らしているに違いありません。

初読みの本はいま無き出版社

長野・飯田南 木下親亮

初読みに選んだのは、今は無き出版社の本だということです。何度も繰り返し読んでいた本に違いありません。もしかすると、出版社が変わりつつ再版され続けている人気作の、こだわりの初版本なのかもしれません。

凍月やストレッツチャーの固き音

愛知・名古屋北 吉田正克

歌壇

佐佐木幸綱 選

開拓者島義勇の像を仰ぎおり
札幌の人と行く春の札幌

佐賀大和 古賀くみ子

島義勇（1822〜74）は幕末から明治にかけて札幌市の建設に貢献し、北海道開拓の父と呼ばれた佐賀藩士。

佐賀県人である作者が札幌に行き、島義勇の銅像を見ての感慨。

コロナ癒えて奈良に来る人多ければ
吾もそろそろ旅に出でたし

奈良 松森重博

コロナを心配してこしはらく旅に出ることを遠慮していた作者なのだろう。

奈良に来る観光客の多さに、自分も久々の旅に出たい
なと思いはじめたというのだ。なるほど。

妻は施設に、自室の整理掃除済み
一人手酌の熱燗に酔う

長野・佐久コスモス 中澤道保

初めてのドライブ私がナビゲーション
行く先なんてどこでもいいの

熊本・八代北 清水明美

柳壇

三遊亭白鳥 選

皆さん、お待ちかねの春がやってきました。

しかし、今年の春は花粉症が例年よりひどいそうです。私も花粉症で苦しんでいる一人です。

でも、せっかく暖かくなってきましたから、マスクをしてお散歩しましょう。川柳、ひねればくしゃみも止まる。

天

人參の輪切りお日様見つけたり

熊本・八代北 清水明美

よく見つけましたね。私も今、糖尿病の治療のために自分で野菜スープを作ってます。お手頃価格の人參は大活躍。鮮やかなオレンジ色はまさに日輪、元気になります。

地

ツイートで世界を惑わす大統領

東京池袋豊島東 小泉博明

関税や移民政策、その上、グリーンランドが欲しいとか、トランプだけに何枚カードを切るのでしょうか？でも、あの年である元氣とパワーはすごいです。

人

形見分けいただいたのは肥満体

青森・八戸 道尻誠助

去年の大みそかに私の親父が亡くなりました。93歳大往生。形見は田舎の実家と大量の要らない物。始末するのに莫大なお金（涙）。肥満体だけとはうらやましい。

にっぽんふうど



文・久保田英男

小麦よ 今夜も有難う



新しい僕の趣味、それは「散歩」。子供の頃「落ち着きのない子」と叱られることがあったのですが、人生が終盤に差ししかかってもその性格は変わらず。そんな落ち着きのない僕には目的のない「散歩」はぴったり。景色を楽しむだけでなく、良いアイデアが浮かんでくるので、動きながら創作するタイプなんだ、と都合よく自己完結しています。本当は仕事をサボる口実なんですけどね。だって、どんなことを考えながら歩いているか、といえば……お気付きの通り、やはり食べ物のことばかり、えへ。歩いている時間は毎日まちまちなのですが、どのくらい歩くのだろうと思ってスマートウォッチで測ってみました、だいたい5〜8km。そんなに歩けるのならと四国の八十八所巡りでお遍路さんをやってみようと調べると、全行程は1400km超、どんなに頑張っても数カ月ばかりかかるので、断念。落ち着きがないだけでなく、諦めも早い僕。散歩の途中で「うどん」を食べて四国に行った気分だけ楽しんでます。

ご飯やうどんを引き立てる 魚介のだしの力

四国讃岐といえば「うどん」。何しろ、香川県はうどん店の数も消費量も全国1位。さすが「うどん県」。さて、なぜ讃岐で「うどん」なのかといえば、ずばり、瀬戸内海式気候。温暖で雨量が少ないことでおいしい小麦が育ち、だし

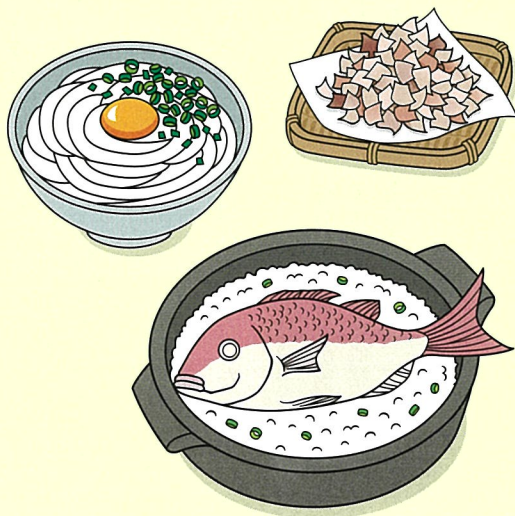
に不可欠なiriこなどの海産物も豊富だから。雨量が少ないということはすなわちお米作りが難しい、という事情もあるのですが、四国には弘法大師の伝説が多く残り、「うどん」も大師が製法を伝えた、という説もあります。「うどん」は讃岐の人が好きということだけでなく、地元の歴史や文化を大切に語り継ぐ上で欠かせない食べ物なんです。讃岐を訪問した際は、平安のいにしえに思いをはせて「うどん」を豪快に啜（すす）ってみてはどうでしょう。

だしは日本食のうまみの主役。そのど真ん中といえば、なんといっても「かつお節」でしょう。「かつお」といえば、土佐高知をすぐに思い浮かべますが、意外にも、高知県産の「かつお節」は全国の生産量のうち1%未満しかないそうです。ところで「かつお節」の「節」って何のこと、って思ったことありませんか？「干す」が訛（ひそ）って「ぶし」、また「燻（いぶ）し」が詰まって「ぶし」などの説があるのですが、この「節」とは、魚の身を縦に割いた一つの塊を指すそうで、どうやらこれが本命らしいです。「かつお節」は背側を「雄節（おぶし）」、おなか側を「雌節（めぶし）」と言い、「雄節」は脂肪が少なくあっさりとし、「雌節」は脂が多めなのでコクがあるそうです。最近では削り節ばかり使っているの、その繊細な違いはお料理屋さんでしか味わえないですけど。

伊予愛媛に行ったら味わいたいのが、「鯛めし」。「この「鯛めし」は宇和島と松山で食べ方が違うのをご存じですか。宇和島の「鯛めし」は、元々船の上の漁師めしが始まりのようで、生の鯛の切り身をご飯にのせ、だしと卵を絡めていただきます。一方、松山では炊飯釜に鯛を

丸ごと一緒に入れて、炊き上がった鯛の身をほぐしていただくのですが、こちらは神功皇后が戦勝祈願で松山の鹿島明神に立ち寄った際、献上された鯛をのせてご飯を炊いたことが起源とされています。豪快なので、こちらの方が漁師めしっぽいんですけどね。

四国は海と歴史に囲まれ、不思議な魅力を発し続けています。お遍路は諦めたけど、四国の風土に育まれた「食」はこれからも堪能させていただきますね。さあ、今日のお昼ご飯は、「かつお節」でとっただしでいただく「うどん」と茶碗に盛ったご飯の上に鯛の切り身をのせて、ちよつとせいたくに四国気分をいただきますしうか。



イラスト：ライトマン

久保田英男
鎌倉RC会員（職業分類…菓子製造販売）。最近、よく聞く「裏メニュー」。今はなき馴染みだった蕎麦屋には、そのオヤジ専用「うどん」がある。絶品だが、絶対に店に提供しない。曰く「好きなものは売らないよ」だって。これが本場のウラ（ない）メニュー。

法人だ。子ども大学常陸は、日立市の親子で遊べる全天候型の屋内大型遊び場施設「田タツチらんど・ハレニコ」の指定管理者でもある。

2006年から10年間、水戸市で教育委員と同教育委員長、次いで16年から23年まで茨城県教育委員を務めた。他に、県や各市の男女共同参画審議会や委員会の委員長、県まちづくりブルーリボン賞審査委員など、委嘱された公務は数えるのも大変なくらい多い。これらの業績が認められ、24年の春の叙勲で瑞宝小綬章を受章した。

多方面の地元貢献には地域への「恩返し」の気持ちがあるからですか？と聞いてみたら、こう答えてくれた。

「そうですね。私が仕事しながら子育てできたのも、周りの皆さんのおかげですから」

女性主体のクラブで 社会的弱者の支援に注力

水戸好文ロータリークラブ（RC）では、2024―25年度の会長である（会長は10年前に次いで2度目）。水戸好文RCは、地区で唯一の女性だけのロータリークラブとして09年に創立された。その創立会員だ。

「たまたま橋本昌県知事（当時）から、バストガバナーで水戸東RC所属の永井靖彦さんを紹介され、『今度、女性だけ

のロータリークラブを発足させるから』と、初めて会った翌日、永井さんが私の大学まで来られて勧誘されました。会員20人が目標で、私が20番目でした。結局21人で発足しました。現在、会員は16人。うち男性が2人いる。

クラブ創立当初から、社会的弱者、女性や子どもの支援に焦点を合わせた奉仕活動を中心にしてきたという。例えば、今年12回目を迎えるMITOオールブリュット展は、市内の支援学校、高等支援学校、聾・盲学校に通う児童・生徒の絵画や立体作品、写真などを募集し、さまざまな賞を贈る。今年も応募作品の展覧会を2月下旬に、市内の百貨店で開催した。水戸市の子育て支援・多世代交流センターの「わんぱく・みと」では、

定期的におもちゃをせっけんで洗う活動をし、年1回おもちゃをプレゼントするなどしている。

「例会は、仕事が終わってから来られるように夜7時から。週1回だったのも月2回に減らした。連絡はSNSで効率よくしています」と川上会長。会員のライフワークバランスに気を使っている。

会員の一人、一級建築士で（株）ヤマト建築設計事務所取締役、井坂陽子さんも創立会員。「川上さんのお嬢さんと小学校の同期」だったそうで、長男がまだ1歳未満での入会だった。

「女性会員主体の水戸好文RCは例会に子連れ参加もOK。お孫さんを連れて来られる方も。急に子ども同伴で出席したら、お子さまランチみたいな昼食を出してくれた時はうれしかった。幼い頃からロータリーに親しむのは良いことだと思います」と、井坂さん。「川上さんは常に先頭に立ちリーダーシップがある」と言う。

これからやりたいことを川上さんに聞くと、「2年前に107歳で亡くなった恩師（山西貞・お茶の水女子大学名誉教授）から引き継いだお茶の香りの研究がほぼ完成に近づき、本にします」と言う。

61歳から始めた陶芸にいまハマっている。茨城県等間市の陶器市「陶炎祭」で作品を販売したり、喜寿の年に個展を開いたり。ろくろを使わず手びねりだけで一抱えもある大作を作り上げる。持たせて



もらうと、ずっしり重く思わずよろけた。

作品が全国的な美術団体「新槐樹社」の公募展の新人賞に選ばれ、東京・六本木の国立新美術館で展示されていると聞いて見に行った。受賞した「クルクマⅢ」と名付けられた器には、花がすじ彫りされている。クルクマの和名はウコン。花言葉を調べたら、その一つに「乙女の香り」があった。器には抹茶の色のように爽やかな緑の釉が掛けられている。いかにもお茶の香りの研究者らしい。ぜひ研究の集大成の本も仕上げていただきたい。

川上美智子 1946年、兵庫県・淡路島生まれ。お茶の水女子大学大学院修士課程修了。茨城キリスト教大学名誉教授。学術博士。専攻はライフサイエンス・食品科学。関彰商事アドバイザー。水戸市教育委員、同委員長、茨城県教育委員など、茨城県や県内の自治体の公務を多数歴任した。2024年、瑞宝小綬章受章。



幼児教育、男女共同参画と 種々の公務をこなす日々

川上さんの生まれは、兵庫県の淡路島だ。京都帝国大学の法科出身で、財閥系鉱山会社の社員だった父親の仕事のため、両親は戦時中、朝鮮半島の京城（現・ソウル）にいた。敗戦で父が先に引き揚げ東京で勤務。少し遅れて母は妊娠7カ月の身重で夫と自分のそれぞれの生家のある淡路島に戻り、川上さんは1946年3月に生まれた。3歳になる前に東京に移住した。

「子どもの頃は、父母と3人で数学の問題を誰が早く解くか競争しました」と言う。学校では理数系が得意だった。梅檀は双葉より芳し^{かほ}だ。

母は長女的美智子さんを筆頭に、妹3人と弟の計5人の子育てに徹したが、「母は子どもたちの経済的自立を願い、妹たちも薬剤師や医師になったし、みんな仕事を続けられました。淡路島の父の実家で慣れない畑仕事をし、肩身の狭い思いもした母の泣く姿を見てきました」と川上さん。「母は同志です」と言う。

お茶の水女子大学附属高校から、同大学家政学部食物学科を経て大学院に進み、食物の香りの研究と出会う。大学院修士課程修了とともに日立製作所の研究者と結婚、研究所のある茨城県日立市に

住むことになった。

「最初の子が（1971年）5月に生まれ、11月には茨城キリスト教短大で勤め始めました。私にとって仕事は大事。子育てで支援で先駆的な取り組みをしていた日立市に相談に行き、子育てママに子どもを預けるなどし、おかげでキャリアを中断せず務められました」

3人の子どもをもうけるが、89年、43歳の時にサバティカル（研究休暇）にアメリカのカリフォルニア大学デビス校で9カ月間、客員研究員をした時は、「高校3年と2年の上の子2人は茨城に残り、下の小学6年生の子は東京にいる母に預かってもらい、夫は神奈川県で単身赴任。家族が4カ所で生活しました。私の子育ては『放牧』と話す。」

その子どもたちは、長男が早稲田大学政治経済学部を出て、今は水戸市役所に勤務、長女は東京大学医学部卒の医師で都内の総合病院内分泌科部長、次男は筑波大学出身で日本原子力研究開発機構に勤めている。孫も4人いる。

子育てと仕事の両立を果たしてきた長年の経験を生かし、教授時代に大学附属の認定こども園の設立を推進したり、大学退職後も、水戸市内に新設の民間保育園や、茨城県つくば市内の関彰商事グループの保育園園長を歴任したりした。

現在は、子ども大学常陸の学長である。大学の教員や専門家を招いて、子どもたちに高いレベルの学びを提供するNPO



JRの特急を水戸駅で降りると、駅前

に諸国漫遊の旅姿をしたリアルな水戸黄門と助さん、格さんの銅像があった。当

欄「この人訪ねて」の取材で全国各地を旅する私と写真担当の熊谷さんのコンビ

は助さん、格さんというより、さしずめ

『東海道中膝栗毛』の弥次さん、喜多さんか。もともと水戸黄門こと徳川光圀の

諸国漫遊はフィクションだ。実際の光圀公は漫遊したことはなく、水戸藩で学問

を大いに奨励し、「水戸学の祖」と仰がれる。水戸は「学問の街」としての伝統

を持つ。約束の時間より早く到着し、そんなことを思いながら今回の主役、川上美智子さんを待った。

茨城キリスト教大学名誉教授で、専門はライフサイエンス・食品科学の学術博士だ。さまざまな食品の香りの研究をしてきた。まさに「学問の街」にふさわしい学究の徒なのだ。

程なくして、川上さんが颯爽と赤いメルセデス・ベンツの4ドア・クーペを運転して現れた。今年79歳。ご壮健。

「日立市にある大学には水戸から高速道路を使ってマイカー通勤してしました」と言う。弥次喜多ならぬ取材の2人

はベンツに乗せてもらい、水戸駅から北東方向へ走ること30分余り、茨城キリスト教大学のキャンパスを訪れた。

川上さんは1971年に茨城キリスト教短期大学家政学科の助手に採用された。のちに短大は大学と統合されたが、

大学の食物健康科学科や大学院生活科学研究科の設立など、教授として大学改革にも尽力し、短大から数えて45年、70歳の2016年に名誉教授となった。

大学の研究室にお邪魔した。ミクロの香り成分を分析する、ガスクロマトグラフ質量分析計など精密機器が並ぶ。ここから多くの研究成果が生まれた。研究室

での撮影を手伝ってくれたのは、川上さんの助手だった桑原隆明さん（現・株式会社旭物産・野菜研究室）である。「面倒見がよく、優しい先生です」と評す。

桑原さんが助手の頃、研究室のメンバーによる海外でのフィールドワークは、「私が旅行の手配をしましたね」と、川上さん。

こんな川上さんの研究がある。台湾の最高級ウーロン茶「東方美人」と、インド産ダージリン茶のセカンド・フラッシュ（春摘みの一番茶に次ぐ夏摘みの二番茶）は、同じ甘いマスカットのような

香りがする。川上さんは、この香りの正体物質を自身が考案した検出方法によって、世界で初めて突き止めた。二つの銘

茶は、いずれも夏に大量発生するウンカに葉を害された「ウンカ芽」を原料にして

いる。茶葉はウンカにやられると防御作用として、ウンカの天敵の虫をおびき寄せる匂いを発する。それがこの芳香の源だった。緑茶をはじめ農作物の憎き害虫とされるウンカだが、ある種の紅茶の風味には天恵だったのである。

近年、国産で和紅茶栽培が広まってきた。光圀公がその味を愛でた茨城県東茨城郡城里町の古内茶でも、緑茶の他に和紅茶が作られている。川上さんは自らの研究成果を踏まえ、「古内茶ははじめ各地

の和紅茶生産者に講演などで、ウンカ芽が出る二番茶を使うことを勧めていました」と言う。ぜひ全国に広まってほしい。

大学勤務時代から企業や自治体などから多くの食物の香り分析の依頼や相談を受けていた。「よく頼まりましたが、お役に立てればと引き受けました。特許を取得するといったことに興味はない。研究成果を発表できればよい」と言う。

「香りの博士」としてNHKの生活情報番組「ためしてガッテン」やアイドルグループの嵐が出ていたバラエティ番組「バナナ気分！」などにも出演した。

川上さんが現在アドバイザーを務める関彰商事（株）の水戸オフィスを訪ねた。同社は茨城県一帯でガソリンスタンドから自動車販売、人材サービス、老人介護など幅広く手掛け、グループ年商は約1500億円という県内屈指の企業だ。

同社取締役上席執行役員でウェルビーインググループ総務部長でもある石川喜



（上）大学の研究室（左）研究材料の世界各国の茶



代江さんと、同グループ主任の斉藤弘美さんが迎えてくれた。川上さんは彼女たち関彰商事の社員と共に「香りでおもてなし」のプロジェクトで、種々の香りをブレンドして「関彰アロマ」を開発した。

関彰商事は、このアロマを香水瓶のようなオリジナル容器に入れ、同社やグループ企業の各事業所に置いている。香りによるCI（コーポレート・アイデンティティ）、粋なイメージ戦略だ。

「当初は語呂合わせでセキショウ（石菖）というショウブの香りを使う案もありましたが、香りが強すぎてボツ。どなたにも受け入れられる、爽やかなグレープフルーツの香りを採用しました」と川上さんは話す。瓶を見ると、他にスウィーティーやジャスミン、リリーそしてムスクが調香されていると書かれていた。嗅

がせてもらう。うーん、トレビアン！

がせてもらう。うーん、トレビアン！

この人
訪ねて

川上美智子

さん

水戸好文ロータリークラブ

「香りの博士」の地域貢献と
絶妙なライフワークバランス



可視化して、それを構造化していくことが必要です。

今の社会というのは、いろいろなつながりを分断してしまっていると思っています。一つは空間の分断です。例えば、国境であるとか、富裕層と貧困層が住む家の境界なんかが分かれていますよね。大きな震災があると、その前後で時間的な断絶も起きます。加えて戦争など、人の分断を起こしているものを、しっかりと考えていかなきゃいけない。

これを水に当てはめて考えるとき、三つの輪を想像してみてください。一番外のふちにあるのが自然の問題。真ん中の円が社会の問題。最も内側にあるのが人の生き方の問題。規範であったり、哲学です。この人と社会と自然をつないでいるのが水の持つ、循環と環境と多様性、資源としての価値。水は、人と社会と自然のつながりを教えてくれるものだと思います。

先ほど農業用の地下水のお話をしましたけれど、世界の水資源消費の7割以上が農業です。水道事業のコストの約55%がエネルギー分野ですから、節水すればエネルギー消費が減って温室効果ガスの排出を減らすことができます。

ただし、節水だけ考えていても駄目なんです。水と食料とエネルギーは非常に強くつながっていますから、温室効果ガスの排出を減らすことだけを進めれば、水に影響が出たり、食料に影響が出

たりする。

われわれ研究者は最初、温暖化が進むと、雨の降り方が大きく変わって、水力発電に一番影響が出るんじゃないかと思っただけですね。ところが、そうではなくて、気温が上がると川の水温が上がります。ほとんどの火力発電は川の水で冷却しているので、その影響がより強く出ることが分かってきました。このように多角的につながりを理解しながら進めていく必要があるんじゃないかと思っています。

もう一回、SDGsに戻ります。目標6の「安全な水とトイレを世界中に」の項目で日本は非常に高い評価を得ています。ところが、エネルギーや気候変動などの項目では評価が低いのです。今後、少子高齢化が進めば、過疎地域でこういうふうな水道施設を維持するかどうかというとも考えなければいけないし、水はエネルギーに直結していますから、エネルギー項目の低評価を改善しながら、水の分野に影響が出ないようにしなければなりません。

つながりの中での可視化 相乗効果をつくっていく

では、どうすればいいかというと、相乗効果をつくっていく。つながりがある中で、どれだけウィンウィンな関係がつかくり出せるか。例えば、太陽光パネルで発電して、食料をつくっていく、節水を

することで二酸化炭素を減らしていくといったことですね。

今、われわれは三つの可視化を進めています。一つは課題の可視化。大学の研究者と行政と企業、それからNGOと市民が一緒に課題を議論する。利害関係者で課題を抽出する。これが課題の可視化です。

二つ目がシステム（つながり）の可視化。地下水がどう流れているか、それをその地域の人たちと一緒に調査するというような、地下水の利用と保全を見えるようにしていくこと。

最後が未来の可視化になります。具体的に言うと、その街の将来ビジョンであったり、街の10年計画、20年計画、30年計画と一緒につくっていく。こういう目標があると、未来に向けた共同の作業が進められるんじゃないかと思っています。

本日の話のまとめになります。災害のときには身近な自然、水が典型例ですけれど、そういうものの重要性を認識して、被害の軽減とその恩恵の享受、あるいは平時と緊急時の境界を新たに設定する必要があると思います。それからリスクを引き起こすものが何であるかという理解と、短期的、長期的な対策を進め、自然を資源としてのみ捉える価値体系から転換する必要があるでしょう。その際には、環境への負荷を「自分ごと化」すること。それから、人と社会と自然の中にある分断をつないで、人と自然を分けない。そう

いう価値体系が必要です。そのときに人と社会と自然の間のいろいろな相乗効果を探し、未来社会の設計やつながりを可視化し、多様な価値の共有を進める必要があるだろうと思っています。

私は小松市の中学校を卒業しました。1年生の時の理科の先生の授業に非常に感動して、研究者の道へ進むきっかけになりました。今回、その先生とも再びお話しすることができ、こういう場を設けていただいた全ての皆さんに感謝して、発表を終わりたいと思います。

（ホスト 小松RC）

SPEECH



総合地球環境学研究所 副所長
谷口 真人

1959年、石川県小松市生まれ。県立小松高校理科数科卒。筑波大学大学院博士課程地球科学研究科修了、理学博士。オーストラリアCSIRO水資源課研究員、奈良教育大学教育学部天文・地球物理学講座教授、アリゾナ大学水文・水資源学科客員研究員、フロリダ州立大学海洋学科客員助教授、その後、総合地球環境学研究所助教授・教授を経て、現在は副所長。国際測地学・地球物理学連合フェロー、日本地球惑星科学連合フェロー、日本地下水学会賞、日本水文学会学術賞を受賞。現在、日本学術会議連携会員。

より低い所に住んでいます。水害が増えているにもかかわらず、低地に住む人が過去20年間でどんどん増えています。そのため、人が集中して住んでいる低地の災害をどう減らしていくか、そういう課題も持っていることになります。先にお話ししたリスクへの「適応」と「緩和」をどうするのか、住民がみんなで議論しながら進めていく内容だと思います。

循環、環境、多様性、資源 四つの水の捉え方

われわれの水の捉え方（見方）は四つある、と私は思っています。

まずは循環としての水です。水は、地球ができて46億年の間、ずっと地球上を循環しています。人間の生活で使われる水の利用量は、全世界の河川流量の半分ですが、水は人間だけじゃなくて、地球上のあらゆる生物が必要とします。

二つ目は、環境としての見方。皆さんSDGsという言葉聞いたことがありますね。日本語に訳すと持続可能な開発目標。われわれが向かうべき17項目の目標ですけど、その17項目をウエディングケーキのように考えたらどうかということ提案している人がいます。一番下の土台となる層が生物圏で、その一つに、水に係る目標6「安全な水とトイレを世界中に」がきます。水以外は大気として目標13の「気候変動に具体的な対策

を」。あと二つが生態（目標14の「海の豊かさを守ろう」と目標15の「陸の豊かさを守ろう」）です。これは人が生きていく上でなくてはならないもの。それが、水が持つ環境の役割なんだと思います。

三つ目は、多様な価値としての見方。水にはいろいろな種類があります。例えば、物理的に言うとか、水量が多いとか少ないとか。化学的には海水とか淡水と違った水質の違い。その違いに応じて、暮らす生き物が違う。生物の多様性には、水の多様性が必要なんです。

多様性といえば、水にまつわる言葉もそうです。北陸地方は雪が湿っていますから、雨と雪の間の言葉がたくさんある。自然の多様性は、言葉の多様性にもつながって、言葉の多様性が文化の多様性につながって、文学作品であったり、われわれの社会を支えるものにつながっているんだと思います。

食の多様性もあります。京都で生麩（なまふ）を作っている会社は、地下水を使って麩を作るそうです。水温が高過ぎると溶け過ぎて、低いと固まり過ぎる。だから一定の温度の水じゃないと作れません。食文化はその地域の自然水に強く依存しています。

四つ目は資源としての見方です。戦後、日本は太平洋ベルト地帯と称される港湾部に工業施設を造っていきました。施設を造って化石燃料を輸入したことで、工業が進展しました。日本の沿岸域は非常に水の多い地域です。川の水は海に流れますし、地下水も豊富。そういう地域で経済を発展させる中で、水とエネルギーが相乗効果でくっついたんですね。

一方、過剰に地下水をくみ上げた結果、地盤沈下がたくさん起きました。これは水を資源としてのみ考えてしまったからです。水は資源であると同時に、地盤を構成するものです。それを考えずに使い過ぎたということだと思います。効率がいい、簡単であるといった考え方は、非常に分かりやすいですね。その価値観が世界中に広がる中で、水が持つ資源としての見方ばかりが非常に強くなって、それ以外の見方というのがどんどん弱くなっていくと感じています。

水を資源として扱う例としても一つ。化学肥料を人工的に作れるようになったおかげで、人間は食料をたくさん作れるようになり、貧困を減らすことが

できた。非常にいいことですけど、食料を作るにはたくさんの水が必要です。加えて化学肥料をたくさん使ったことで、水の汚染が広がりました。われわれが使っている淡水資源の7割ぐらいが農業用なので、これはすごい割合です。地下水への依存度が強くなった結果、世界中の地下水が減少しました。このことに日本は関係していないかというと、食料をたくさん輸入していますから、間接的にその国の地下水を使っていることになりました。現実として、今の食料生産を続けようとすれば、全世界であと3.5個分の地球がないと、地下水を維持できないと分かってきました。そういう意味で、われわれは自分の食べ物を得るのに必要な水のしわ寄せを、海外で出してしまうことになると思います。グローバル化によって、より遠くにある水への依存が大きくなっています。外部に押し付けているその状況を見る化して、自分のこととして考える、つまり「自分ごと化」が必要なんだろうと思います。

人と社会と自然の つながりを教えるもの

最後は「未来の社会」に向けたお話をしたいと思います。これから生きていく社会について、われわれが想像できる範囲は非常に限られています。人と社会と自然、そういうものと水とのつながりを

SPEECH

もう一つ知っていただきたいのは、東京、大阪、台北、バンコク、ジャカルタ、マニラといったアジアの大都市が、1900年から2000年までの間、生活水を何に依存してきたかということ。1900年代代までは60〜90割を地下水に頼っていました。ところが、都市の人口が増えると、地下水だけじゃ足りなくなります。そこで、遠い所にダムを造って水を引っ張るということを進めました。100年間で地下水への依存度はほとんど低くなって、今、東京や大阪での井戸水利用は10割を切っています。そういう社会が形成される一方で、緊急時には近くにある水資源は非常に重要です。そういう意味で、平時と緊急時の境界を、法でどのように規定していくかというのが大事になってくるわけです。

また、日本は災害が多い一方で、自然の恩恵も受けています。例えば食文化というのは、水がないと成り立たないんですね。日本酒もそうです。地下水を使っています。温泉もそうですね。体にいいし、心のリフレッシュにもなります。

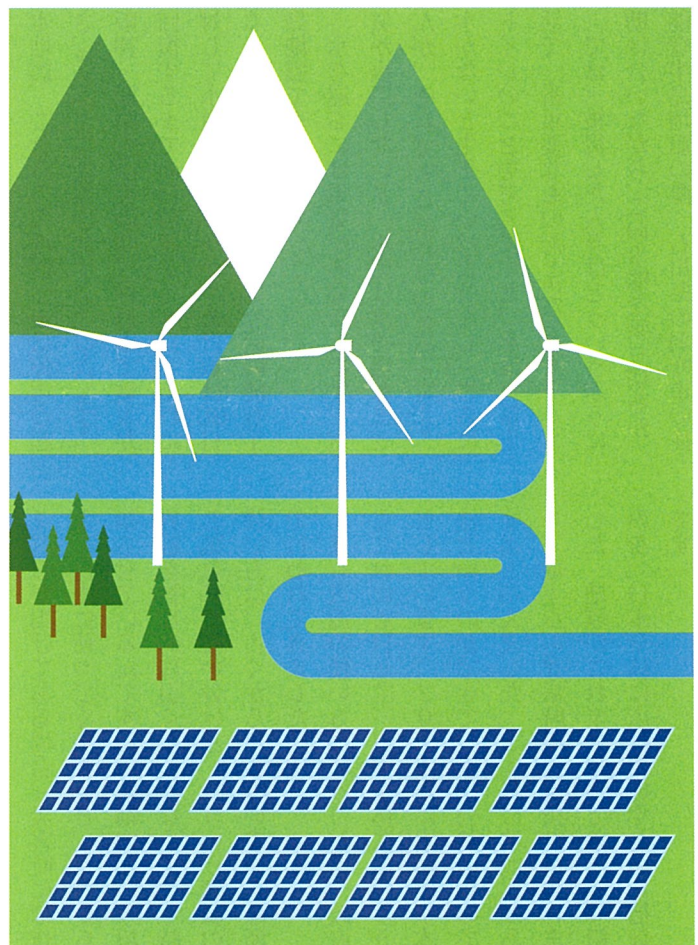
皆さん、「森は海の恋人」という言葉を聞いたことがあるかもしれませんが、森林を守ることは、水産資源を守ることにつながります。東日本大震災で津波の大きな被害を受けた岩手県大槌町には、二つの違う湾があります。地形の湾曲性が小さい船越湾と、湾曲性の大きな大槌湾では、大槌湾の方が魚の数も種類も多

いことが分かりました。しかし湾曲性が大きければ、それだけ水も集中しますし、津波の被害が大きくなります。こういう恩恵とリスクのバランスをどう取っていくか。東日本大震災の後、大きな堤防を造るといふ策も取られましたが、陸と海が遮断されて、これまでの恩恵を受けられなくなってしまうということも起きました。災害での被害を軽減しつつ、恩恵を受け続けるための地域社会づくりを考えていくことが必要となってきます。

水の価値は 資源 のみにあらず

では、次は「地球温暖化と水」の話になります。地球温暖化が進んで、災害も増えています。「地球沸騰化」ともいわれるようになりました。高温と熱波、雨の降り方が変わって、線状降雨といわれる集中的な雨の降り方に変わってきています。地球上の気温というのは、太陽活動が活発になると上がります。そういう自然界の変化を織り込んだ予測を超えて、今は気温の上昇が進んでいるんです。その部分はどう考えても、人為的な影響なんです。

日本は少し前まで梅雨という、一度に降る雨の量は少ないものの、非常にジメジメする時季がありました。けれども、最近その時季がはつきりしなくなってきました。雨が降れば集中豪雨で、降らな



い所はずっと降らない。熱帯での降り方に変わってきています。こういう変動が世界中で起きています。今より気温が1度上がると、10年に1度と称される大雨が13倍に増える。気温が4度上がると、それが27倍になるという予測があります。熱波についても、気温が4度上がると94倍。これが、これから私たちが向かう世界になります。こういうことを踏まえ、対策を進めていく必要があります。

ここで私が高校時代に思った、川の水はどこから来るかという疑問です。研究の結果、川の流量のかなりの部分が、雨の水じゃない。実は地面にたまっている水が、雨で押し出されて川に流れていく。

この地下水が川に出ていくことで、流量が増えるということが分かりました。

けれども今は都市化が進んで、水が地下に染み込まないような舗装をしています。結果、地面の中の水量が減って、表面を流れる水が増え、洪水が起きる一因にもなっているように思います。世界の洪水被害を調べたグループがあります。実は火山の噴火や地震被害の数は、ここ30年間あまり変わっていません。一方、水害、洪水の被害は約3倍に増えているそうです。

洪水被害が起きるのは低地です。そこで、地球上で人が住む標高を調べたところ、アジアでは4400万人が標高1以



デザイン：加藤英一郎

発で起こることはほぼなくて、大きな地震の前後に連続して起きます。それは断層に沿っていたり、震源地に近い所でも起きるわけです。

津波は、地震の直後に起きます。それから数日、数週間、数カ月にわたって、今度は断水が起きます。さらに数年、もっと長い間、水の利用障害ということも起きます。これは水質が変わったり、水の出方が変わったりすることが原因です。こういう地震が起きた後の障害も、対策する上で必要になってきます。

過去に地震が起きた後、どのように障害を復旧してきたか。1978年の宮城県沖地震、95年の阪神・淡路大震災、2011年の東日本大震災、16年の熊本地震。これらの大地震の後には停電が起き、そして水道が使えなくなっています。阪神・淡路大震災の時、神戸市で電気が回復するまでの日数は7〜8日。それに対して水道の復旧にかかった日数は90日くらいなんです。これは今回の能登半島地震でも同じです。

水を運ぶには電気が必要なんです。電気が復旧しないと、水道は水を送れません。水がないと生きていけませんし、さらにトイレのことを考えますと、水は日常生活で一番重要なものだと思います。

では、被災した人々はどういうふうに助け合いながら、この事態を乗り切るか。能登半島地震の際、石川県の羽咋市はくさいの住

民が、自宅敷地内の井戸を地域の住民に使ってもらえるよう、市役所に連絡したんですね。そうしたら、市がウェブサイトに載せてくれました。個人の敷地内にあると、平時は他の人が使えません。七尾市では、24年3月時点で、既に70カ所以上の井戸が市のウェブサイトを通じて共有されていました。こういうことは、実は昔から行われてきました。

福井県小浜市の丹後街道沿いの民家の表札には、井戸の「井」の字の枠に漢数字が入っています。これは井戸の本数を表しています。「泉」と書かれているものもあり、これは敷地内に湧き水がありますよということ。平時はその敷地内の人だけが使うんですけど、表札の横にそれらが掲げである場合、災害時には皆さん自由に使ってくださいと、普段から知らせているんですね。敷地内という境界線を物理的に引くんじゃなくて、平時と緊急時で使い分ける。こういう資源の使い方は、古くから日本のいろいろな所で行われてきました。

共有資源の使い方ということで、政府もこれに着目して、日本全体に広げようとしています。2014年に水循環基本法というのができて、水は公共のものですと唱えました。21年に法改正があり、地下水の非常時の利用指針ができました。地域がこれまでやってきた取り組みを、日本全体に広げていくという指針です。

谷口真人 総合地球環境学研究所 副所長
Makoto Taniguchi

身近な水から未来の地球を考える —— 科学的な知見で未来を可視化してみよう

私が専門としている水の研究、それも身近な水から未来の地球を考え、近年、自然災害が頻発する日本で、これからどう生きていくべきか、その課題も含めてお話ししていきたいと思います。

私は、京都にある総合地球環境学研究所の副所長をしております。生まれは石川県小松市です。私が専門としている水の研究、それも身近な水から未来の地球を考え、近年、自然災害が頻発する日本で、これからどう生きていくべきか、その課題も含めてお話ししていきたいと思っています。

小松での高校時代、私はボート競技に没頭していました。1日に3回、朝昼夕と練習。それも元日以外、1年間364日ずっと川にいました。ボートをこいでいると、目線が水面と近いんですね。それで、川の見方も他の人と違っていたのかなと思います。その頃、川の水はどこから来るんだろう、と不思議に思っていました。もちろん、上流から流れてくるんですけど、雨がやんでいるのに流量が増えるのはどうしてだろうか？と。こうした経験が、水に関する研究を進めるきっかけとなりました。本日は、その水を中心に「地震と水」「地球温暖化と水」、最後のところで「未来の社会」をどう考えていくか、お話ししていきます。

災害への備えとして 必要な「適応」と「緩和」

まずは「地震と水」について。これは自然災害であると同時に、それを人間社会がどういうふうを受け止めるかという、自然と人間社会の複合災害だと思う。

ています。そのリスクは、①地震そのものがもたらす被害と脅威の大きさ、②被害を受ける人や財産の規模の大小、③被害に対する対応能力の低さ、脆弱性、を指します。こういうリスクに対して、われわれはどうしたらよいのかを考えると、二つあると思います。

一つ目がリスクへの「適応」です。起きてしまったリスクに対して、どう対処するか。これが適応です。二つ目はリスクの「緩和」。こちらは原因の軽減。どういうふうなリスクを減らすことができるのか。適応は、どちらかというと短期的に必要なようになってくるもの。一方で緩和には、少し長期的な視点が必要になってきます。

2024年1月1日の能登半島地震では、水の被害がたくさん起きました。その最たるものが津波です。この津波が起きる仕組みというのは、科学的には分かっていますけれども、分かっても、なかなか避けられない。津波警報が鳴っても、その警報がちゃんと人に届けられるか、あるいは到達前に警報が発表されるか、そういう課題があります。

能登半島地震は、太平洋プレートが沈み込む中で、その地下水が影響を受けて、流体が半島上部に上昇していつて引き起こされたといわれています。この地域では、23年の5月5日にもマグニチュード6.5の地震が起きています。ほぼ同じ所が震源地です。このように地震は単

SPECIAL	4
身近な水から未来の地球を考える ——科学的な知見で未来を可視化してみよう——	53
総合地球環境学研究所 副所長 谷口真人	
この人訪ねて	9
川上美智子さん 水戸好文RC(第2820地区)	48
記事・岩田一平 撮影・熊谷武二	
にっぽんふつど	13
だしのきいた四国編	44
久保田英男	
ロータリー 俳壇 ◆夏井いつき	14
ロータリー 歌壇 ◆佐佐木幸綱	43
ロータリー 柳壇 ◆三遊亭白鳥	43
友愛の広場	16
花火で清めた戦闘の傷痕	41
ルソン島の慰霊祭に参加して	
Rー本部を訪ねて	
歌を力に「西クラブの歌」	
くずは 森 賢司	
宮崎 小倉和彦	
鹿児島令和 野嶋陽子	
東京西 細谷智雄	
卓話の泉	19
野良猫と共生するために	38
上林亜紀子	
私の一冊	19
日本一の農業県はどこか 農業の通信簿	38
伊那中央 井上 修	
ロータリーあるある相談室	20
	37
声	21
1月号の感想	36

今月号の表紙 — 多才な障害者アートをお届け

私がお花が大好きです。夫に本屋さんでお花の図鑑を買ってもらいました。私が好きなお花は、アネモネとガーベラとバラ、それとコスモスとアマリリス。お花の絵を描いていると、気持ちがとても落ちつきます。



お花図鑑

イラストレーション

こまえ工房／小川昌子さん
東京都狹江市

410×250 mm
鉛筆(2B)、色鉛筆

小川さんは本当にお花が大好きなので、いつもお花をていねいに描いています。でも少しずつモチーフの幅を広げ、最近では動物の絵にもトライしています。かわいい動物たちとお花を組み合わせた作品ができるかもしれませんね。これからの作品も楽しみです。

アートディレクション・五十嵐仁之

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5958(編集部) / 03-3436-5956 (管理部)
hensyu@rotary-no-tomo.jp (編集部 / 本誌の内容のお問い合わせ)
keiri@rotary-no-tomo.jp (管理部 / 購読・注文)
<https://rotary-no-tomo.jp>



◆横組みの目次は、反対側の表紙を開いたページにあります。
◆本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

学びと ひらめき。

国際大会は楽しい！

国内外のロータリアンとの交流を楽しみに、私たち夫婦は2016年のソウル大会から毎年、国際大会に参加しています。事前に『友』で現地情報を予習し、大会後は報告記事で振り返り。友人や知人を発見するとうれしくなります。参加ごとに増える知り合いとの交流は帰国後も続きます。旅行も兼ねて相手を訪ね、例会に行ったり、遊びに行ったり……。どんどんロータリーの輪が広がっていきます。もちろんカルガリーもいきますよ！ 会場で私たちを見かけたら、ぜひ声を掛けてくださいね！



2720 Japan O.K. ロータリーEクラブ
古賀真由美さん
行橋ロータリークラブ
古賀貴士さん



ロータリーの友

Rotary

JAPAN

www.rotary-no-tomo.jp

4

2025

April

SPEECH

谷口真人さん

**身近な水から
未来の地球を考える**

この人 訪ねて

川上美智子さん

水戸好文ロータリークラブ

